大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　三月二十三日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用（3）三三〇五 營業局專用
發行人 十河榮勇 編輯人 松本忠 印刷人 永越內之介

初代駐滿伊公使 輝く信任狀捧呈

勤民樓上滿伊永久の結び

洋の東と西を繋ぐ防共陣營の樞軸として日滿伊獨西五ケ國の親善提携は刻下國際政局を

反映 して此處に鞏固に結ばれることゝなり新興滿洲國の國際的躍進を促したが、曩の友邦イタリーの滿洲國承認通告に基きこゝに滿伊國交史上の第一頁を飾る駐滿伊國初代公使ルイジ・コルテーゼ氏の國書捧呈式は廿三日午前十一時蘭花薰る宮內府勤民樓において莊嚴に擧行された、これより先コルテーゼ公使は晴れの捧呈式に臨むべく早朝起床、體を淸めて輕い朝食を攝ると大禮服に身を整へ參內の時を待つうち陳迎引禮官到着して迎引の挨拶をなし、午前十時卅分臨時公使館事務所に當てられてゐるヤマトホテルより宮內府差遣しの總車で陳迎引禮官に迎へられグヮデニイ一等秘書官、マレリ一等漢文秘書官、ゼリカ主席書記生を帶同總車は騎馬儀仗隊の警衛裡にヤマトホテルより沿道中央通朝日通、六馬路、興運路と日滿伊國旗はためくうちを一路宮內府に向ひ同四十分到着、直ちに勤民樓に參入すれば皇帝陛下には張國務總理、星野總務長官、熈宮內府大臣、張侍從武官長、神吉外務局長官吉岡帝室御用掛、工藤侍衛官長等侍立裡に勤民樓に出御遊ばされ、張總理よりコルテーゼ公使國書捧呈の旨言上すれば、コルテーゼ公使は恭々しく信任狀を捧呈、これに對し皇帝陛下には優渥なる勅語を賜つて同十一時二十分滯りなく捧呈式を終了、コルテーゼ公使は

感激 に面をかゞやかしつゝ宮內府を退出、こゝにローマ・新京を繋ぐ永久不變の兩國々交は正式に開かれることゝなつた

感激を語る コルテーゼ公使

信任狀捧呈式を無事終了したコルテーゼ公使は正午臨時公使館のヤマトホテルに於て記者團と會見左の如く感想を述べた

本日眞大儀式を無事完了して感じたことは帝都の警戒が從來にない位行屆いてゐたことである、また宮內府より自分に寄せられた好意を感謝するとゝもにこの旨本國政府に直ちに通知する積りである、今から十九年前伊太利ファシズムが伊太利で生れたと同樣の滿伊の親善が結ばれたことを光榮に思ふ、本日午後よりは公式に國務總理、全權大使を訪問する

廿五日發東上

なほコ公使は午後四時に國務總理、同五時に全權大使の答禮を受け、夜は國務總理の晚餐會に出席するが、廿四日には午前十一時神吉外務局長官を非公式に訪問、午後はカトリック駐滿代表を訪問、廿五日「あじあ」で離京奉天に向ひ、廿九日大連經由約二週間の豫定で上京する豫定である

説明　信任狀捧呈のためコルテーゼ公使（上）承光門を入る（下）ホテルを出門のところ

占領地域からは 將來一步も退かぬ

首相對支行動の限度答辯

【東京國通】二十二日の衆議院における北支開發、中支振興兩會社法案委員會において植原悅二郎氏（政友）が「對支行動の限度を何處に置くか」と質問したに對し近衛首相は左の如く答辯した

行動の限度を何處に置くかといふことは時間的にも亦地理的にもこの線を限度とすることを明確にすることは困難である、しかしながら最少限度において現在占據してゐる地域からは一步も退かぬ、そして占據地域の產業經濟開發をはかるべきだと考へてゐる

北支鐵鑛開發の一大會社を新設

實際的運用は民間會社に

【東京國通】北支鐵鑛開發計畫は目下議會において審議中の北支那開發會社法案の通過をまつていよ／＼具體化する運びとなつてゐるが、政府の方針としては開發會社の統制下に鐵山、炭鑛開發ならびに製鐵事業を營む一大會社を新設し、これに內地の製鐵關係會社を資本的に出來るだけ多く參加せしめるとゝもに該會社の實際的運用は日鐵を中心とする少數の民間會社をして當らしめることゝなつてゐる右に伴ひ日鐵ではさきに中松常務を北支に派遣し北支資源の實地踏査を行はしめたが、取敢ず龍烟鐵鑛の鑛石を八幡に入れる外興中公司と提携して石景山、熔鑛爐の修理、附屬設備の諸工に乘出し新會社設立次第右事業を包括せしめる方針である

山西敗殘兵掃蕩 全く一段落

五十餘治安維持會結成さる

【北京廿二日發國通】山西省同蒲線以西の山岳地帶に蟠居する敗殘兵の掃蕩は吉縣、鄉寧の攻略により一段落を告げ匪團敗殘兵の勢力は影を潛むるに至つた、同蒲線山岳中に遁入の共產匪に對しても逐次掃蕩の鐵槌が下されてをり、山西全省が全く平靜に歸するのも極めて近い將來にある、山西省西側、黃河以北の河南省一帶は今や全く平靜に歸し樞要地區五十餘ケ所には治安維持會の成立を見復興の意氣を示してゐる、同蒲線方面ならびに南部山東省も何日を出でずして平靜に歸すべく期待されてゐるので、この方面に對する最後として抗日兵力に對する掃蕩戰は黃河以北に關する限り一應の段落に到達今後は北支においては匪賊の淸掃が殘されてゐるのみで軍閥撲滅後の北支一帶の空氣は明朗化するに至つた

長興西北方で 敵一千を擊退

【杭州廿二日發國通】杭州を出發せる小堺部隊の加藤隊は廿一日午後五時半頃長興西北方約六十キロの白峴鎮において迫擊砲四、機銃五を有する約一千の敵を攻擊し午後八時半遂にこれを擊退した、わが損害戰死一、敵は遺棄死體のみにて百五十に及んだ、加藤隊は引續き勇躍前進中である

三州方面の 殘敵掃蕩中

【上海廿二日發國通】廿日午前四日安吉附近を出發した佐藤枝隊は無人の境を行くが如く躍進を續け廿一日午前四時には廣德東方地區に進出、友軍との連絡を完成、又同枝隊と連絡する高橋枝隊は鵐嶺附近で約五百の敵を擊破し二十一日廣德南方に進出した、同部隊に從ふ臺灣牛島人軍夫は山岳地帶をものともせず彈藥、糧秣の運搬に目覺しく活躍しわが將兵を感激させた、兩部隊は他の部隊と協力し二十二日三州山方面の殘敵掃蕩に奮戰中

太湖西南地區 各部隊の連絡成る

【杭州廿二日發國通】下川枝隊は十八日橫嶺（莫干山西北方七キロ）附近で約二百、五鵐野鎮で約七百の敵を擊滅し同日夕刻これを占領した、同地の戰鬪において田中副官（久留米出身）に脚部に敵彈をうけ屆せず奮戰中、さらに盲管銃創をうけた、同枝隊はさらに翌十九日同地を出發し南方の安吉方面で佐藤、高橋兩部隊と連絡し協力の上同地西方高地に據る敵を攻擊し擊退しての上午後六時下泗安に到着してわが主力部隊に合した、この間の討伐において同部隊は奮戰敵に多大の損害を與へたが、わが方の損害は戰死二、負傷八にすぎなかつた

對支航空二線新設を 遞相議會で言明

上海、南京間と青島、北京間

【東京國通】永井遞相は廿二日衆議院の航空擴充に關する決議案の議決に對し遞信省としては躍進航空の一策として「一、福岡、上海、南京線 一、東京、福岡、青島、北京線」の二線を新設すべく追加豫算に計上してゐる旨を言明した

全艦種の二割增强 米海軍新擴充案

下院通過上院に廻附さる

【東京國通】アメリカ海軍新擴充案たる第二次ヴインソン案は二十一日同國會において壓倒的多數をもつて通過し上院に廻附された、しかして右第二次ヴインソン案は去る一月發表されたル大統領の國防方針に基いて上院海軍委員長ヴインソン氏の作成せる全艦種につき二割增强を圖らんとするものである、しかしながら新ヴインソン案で注目すべきことは全艦種二割增强と同時に四十二隻の補助艦の整備を伴ふことであつてこの補助艦整備に關してはリ作戰部長は全體的にその急を要することを認めてをり、他艦種の建造を多少延期しても四十隻餘の補助艦は可及的速かに整備する必要あることを言明してゐる、米海軍が本格的に補助艦の建設に最も重點を置くに至つたのは太平洋作戰がいよ／＼本格的になつたことを示すものであつて、わが方としてはこれが上院における審議狀況などに關し頗る關心をもつて注視してゐる

岡本總領事 長崎着談

【長崎國通】前上海總領事岡本季正氏は廿二日午後長崎入港の連絡船長崎丸で歸朝、最近の支那事情について左の如く語つた

上海、南京を中心とする支那民衆の對日感情は非常に良くなつて來た、それに國民政府はヨーロッパの混亂せる事態が影響し、口では長期抗戰を叫んでゐるが大分弱つて來てゐる、その上蔣介石の國民的信望も益々薄らぎ一地方政權として今後沒落の悲運をたどることであらう

衆議院豫算總會

【東京國通】廿二日の衆議院豫算總會は午後一時十三分再開、板野友造氏（政友）應召中の商工業者援助費について商工當局と質し、小笠原三九郎氏（政友）貿易振興費について質し、濱野徹太郎氏（民政）朝鮮、臺灣など各地における官僚萬能の弊につき論じ安藤正純氏（政友）北支、中支會社を中心とする經濟工作と共に積極的に文化工作を進めるに非ざれば經濟工作も充分なる目的を達し得ないと思ふが、政府は對支文化工作の具體策を樹立する考へありや

廣田外相　日支間に今回かゝる事變を起した事情は過去において思想上に融和を缺いたためであらうと思ふ、これが對策として外務省に文化事業部を設置して來たが、誠に不充分でこれを諸外國に比較すると甚だ貧弱であつて事變反日分子の暴力で對抗するものは武力により、その他のものは文化的施設により融和をはかる必要がいよ／＼多いから軍部においても、宣撫班においても文化的事業を行つてゐるが、外務省としても豫算の外に各種資金の融通を圖つて大衆の教育その他の文化事業に努める考へである

安藤氏　對支文化事業について獨立機關を設置する考へはないか

外相　文化事業機關は國民全體の連絡機關として發達すべきもので將來は國民的意見の加つた組織によつて行ひたい考へである、政府の機關により行ふことは結果から見ても支那事變に對する印象から言つても適當でないと思ふ

安藤氏續いて支那における宗教工作として佛教と道教との融和をはかる必要ありと述べて意向を質し

外相　支那においては條約上の布教だけやらしてゐたが今後は布教の自由に對し努力したいと思ふ

安藤氏最後に古蹟藝術保存の要を說き、ついで濱野徹太郎氏（民政）傷痍軍人待遇問題その他につき質問し

赤松克麿氏（第一）支那におけるソヴイエト思想は根强いものがある、これを打破する意味において支那に精神科學的研究所を設定しわが國の對支文化政策の根本策を樹立する要ありと思ふが如何

外相　支那の知識階級の間に浸潤してゐる共產主義思想を排除することが絕對必要である

赤松氏　日支親善のためには日本文化の最高水準を支那に知らしめることが肝要である、將來は文化戰爭であるが、結局支那の文化を日本の文化水準まで引上げる要があると思ふが如何

外相　わが國の文化を高揚する要あるは勿論である、最近の情勢は支那をして武力的にも文化的にもわが國に從はざるを得ない時代が來ると思ふ

と答へ午後五時七分散會した

外山、藤田兩氏 再度來京

哈爾濱へ旅行の美術批評家外山卯三郞氏、熱科學研究所長藤田善正氏は二十三日午前七時の列車で歸京ヤマトホテルに投宿した

富田幸次郞氏

政界の長老民政黨代議士富田幸次郞氏は二十三日午前六時五十分東京澁谷の自邸で病氣のため逝去した、享年六十七、葬儀は二十四日午後一時青山齋場で執行される

人事往來

着京

▲石畑一登氏（新任ビューロー新京主任）廿三日來京大都ホテル ▲清水虎男氏（官吏）同 ▲矢中快輔氏（滿洲年鑑）同ヤマトホテル ▲濱忠三氏（木材商）同滿蒙ホテル ▲安滿俊行氏（稅關吏）同帝都ホテル ▲高増周作氏（同）同 ▲石田健次氏（木材業）同 ▲山東實氏（會社員）同

出發

▲三浦辰郎氏 二十三日大連へ ▲松本正平氏 同

その日

□全線に陣雲暗く、蔣介石病篤いといふ、救ひなき破局の最期が迫る

□皇軍進擊して愈よ徐州へ、すでに急步調な戰局の新段階眼に見えるやう

□東亞研究所の設置、これは決して今からでも遲くない仕事の一つ

□伊公使の信任狀捧呈、春先きも國際親善色を織り出した

□やがて伊太利の使節團も來る筈、歡迎の用意はいゝかを問はう

觀光シーズン酣に 躍進滿洲大展覽會 全滿各地より出品を求む

總務廳、協和會の計畫

國務院總務廳及協和會では來る五月上旬を期して躍進滿洲國の大展覽會を開催することとなり曩に兩者間に於て打合せを遂げた結果意見の一致をみたので近く期日場所その他に關して細目的打合せをなすことゝなつた、會期を特に觀光シーズン酣の五月上旬に選んだのはこれ等の觀光客に滿洲國の偉大なる躍進全貌を一見にして把握せしめ樣といふ趣旨に依るもので滿洲國側では相當尨大な費用を投じ全滿各地にこれが出品を求め最初に試みられるこの計畫の成果を期してゐる

新京發＝午前七時五十分 午後六時十五分＝東京着

滿航のダイヤ改正に則とり 日本空輸機も四月一日變更

滿洲航空會社では四月一日を期し全滿航空路の時間改正を行ふと共に『隼』『タイフーン』の新鋭機を配して大いに旅客サービスの改善をはかることゝなつたが新京、東京を結ぶ日本航空輸送會社超特急も四月一日から新京午前七時五十分發午後六時十五分東京着に時間の改正を行ふことになつた

皇后陛下皇太后陛下に御對面

【東京國通】皇后陛下には廿二日午前十一時十五分自動車鹵簿にて宮城御出門大宮御所へ行啓になり、皇太后陛下に御對面御揃ひにて午餐を召され、午後三時御所御出門宮城に還啓遊ばされた

第七次司法官會議 廿四日より開催

第七次司法官會議は來る廿四日（午後一時）より三日間國務院講堂で開催、地方側司法官百六名、中央部より三十名出席第一日は司法部大臣訓示、高法院長及び最高檢察廳長の訓示を以て終了、第二日は午前九時より開會、司法部次長民事、刑事兩司長並びに最高法院次長、最高檢察廳次長の指示あつて會議の大半を終了、同日午後と第三日は地方側と中央との間に質疑應答が行はれて閉會される

寫眞＝今春早稻田國際學院を優秀な成績で卒業した前總理鄭孝胥氏の愛孫鄭百穀、鄭鎮恩、鄭子罕の三君

新京青年學校 生徒募集

新京青年學校は昭和十三年度生徒を左記要項で募集するが現下非常時に際して內地では義務制實施方決定したことゝて男子本科該當者は進んで入學方申込まれたいと

▲男子部
一、普通科（尋常科卒業者收容）晝間授業五十名
一、本科（高等科卒業者收容）朝間部、夜間部各學年共該年齡者全部收容
一、研究科 本科に準ず
一、專修科（夜間授業）
1、支那語科速修班一期より五期まで、普通班一期より三期まで2、英語科一期及び二期3、露語科一期より四期まで4、國語科一期5、數學科一期6、商業科簿記、珠算各一期

▲女子部
一、普通科（尋常科卒業者收容）三十名
一、本科（高等科卒業者收容）六十名
一、研究科（本科及び女學校卒業者收容）三十名
一、專修科（收容資格研究科と同じ）和裁、洋裁、生花

出願月日は三月二十二日より四月十一日まで入學式は四月十一日舉行するも、專修科のみは十二日以後も申込を受付ける詳細は直接問合せること

滿人商工業者の啓發 日滿支商工機關親睦

實業協會滿洲支部 今年度事業計畫

今年度の事業計畫ならびに豫算を決定する日滿實業協會滿洲支部理事會は廿二日滿鐵新京支社三階會議室で開會、康德四年度の事業報告をなして後、同五年度の事業計畫、豫算を附議、廿三日評議員會を開きこれが決定をなしたが、本年度豫算額は二萬二千圓で前年度より四千七十圓の增加である

事業計畫

一、內外經濟情報の發行 康德四年度は政府の補助金廢止のため辛うじて繼續して來たが本年度は補助金（六千圓）の復活により一層內容の充實を圖る
一、滿洲經濟情報の發行 日文經濟情報として從來發行して來たが、內容の刷新を圖り廣く日滿兩國會員及び各關係機關に頒布す
一、滿洲主要工業地區視察團の組織及その指導 奉天、鞍山、大連等を中心として滿洲國における新興工業の實狀を視察せしめ滿人商工業者の知見を啓く
一、北支視察團の斡旋ならびに經濟調査 滿支實業家の親善、滿支貿易の促進を圖り北京、天津濟南、青島等における日支各商工機關と充分なる連繫を保つ
一、總會出席會員の勸誘及び指導 本年五月京城にて開かれる臨時總會に多數會員を出席せしめ鮮滿一如の精神に則り日滿鮮實業家の提携の實を擧ぐるためこれが指導斡旋の任に當る
一、講演會及び座談會の開催

ベーン博士一行 視察日程

滿業の斡旋で滿洲視察のため來京した米國地質學の權威ベーン博士、新帝滿鐵囑託一行は二十四日午前十時新京發左の日程で各地を視察することになつた

▲二十四日鞍山製鐵所視察湯崗子溫泉泊▲二十五日大孤山視察▲二十六日弓張嶺視察▲二十七日撫順着泊▲二十八日撫順炭礦視察▲二十九日本溪湖炭鑛製鐵所視察泊▲三十日奉天着泊▲三十一日滯在▲四月一日中江鋼着泊▲二日大栗子溝鐵山視察▲三日奉天着泊▲四日山着泊▲五日楊家杖子亞鉛鑛山視察▲六日大虎山新立屯發鐵視察泊▲七日東阜新炭礦視察泊▲八日奉天着泊▲九日滯在▲十日哈爾濱着泊▲十一日佳木斯着泊▲十二日依蘭渤金鑛視察▲十三日哈爾濱着泊▲十四日新京歸着

早く實現させたい 國都玄關先のお化粧

新京觀光協會では曩に國都の大玄關新京驛の美化運動にのり出し各方面の協力を得て愈よ積極的なこれが實行運動に着手することとなつたが、二十四日午後四時より驛長室に於て關係者參集の上協議を爲すことゝなつた

宇佐美理事歸任

北支新鐵道會社設立及びこれに伴ふ滿鐵の北支進出等幾多重要問題につき中央關係各方面と折衝中であつた滿鐵北支駐在理事宇佐美寬爾氏は同問題もいよ〳〵最後的決定を見るに至つたので一先づ歸任することゝなり廿三日大連入港の釜山丸で約半年ぶりに歸任するが、同氏は着連と同時に目下大連に滯在中の松岡、大村正副總裁はじめ各重役と會見、東上中の折衝經過につき重要報告をなし滿鐵今後の方針につき種々意見の交換をなすはずで、同理事の歸任により北支新鐵道會社の設立に伴ふ滿鐵今後の諸方策及びこれに關する人事の大異動ならびに北支進出により生ずる滿鐵機構の整備案等幾多重要諸懸案は急速に具體化するものとみられ同理事歸任後の動向は極めて注目に値する

愛聯事變映畫會

愛國運動首都聯盟では二十六日から三日間毎日午後一時、六時の二回に亘り協和會館で事變ニュース映畫大會を開催することになつた、上映映畫は大朝事變ニュース第五篇から百九十八篇まで二十六卷一擧上映する筈で新京では最初の催しとて期待されてゐる

幽遠二千六百年の曲 日本の感激を盛る〝國民曲〟

わが樂壇を總動員の企畫

【東京國通】皇紀二千六百年を讃へ國民的感激をもつて偉大なる音樂を創造せよと香坂昌康氏を委員長とする建國祭本部ではこの程陸海軍々樂隊、東京音樂學校ならびに宮內省雅樂部にその作曲を委囑した普通はまづ歌詞を作り、その後に曲を作るところだが、一切の制限を脫して音樂家の拘束されざる自由なる性能を發揮して貰ふため歌詞を選定せず幽遠莊嚴なる建國の歷史を表徵して國民的感激を傳へた曲をといふ大膽なる企畫の下に陸軍には序曲、海軍は行進曲、音樂學校は組曲、雅樂部には雅樂のメロデーを基調とした曲をそれぞれ委託したもので、日本の有する樂壇の最高權威を動員し、併せて事變によつて國民の赤誠の感情が愈々昂まりつゝある折柄、この感激が優れた樂壇の人々の藝術的興奮を搖り動かし、嘗て樂聖ベートーベンが月光に感じた至高のインスピレーションを感じた不朽のムーンライト・ソナタを作曲したやうに二千六百年の曲に絢然たる日本の大なる感激をうつして莊麗幽玄な國民曲が生れるやうにと期待してゐる、作曲完成は本年一杯として昭和十四年度にはこの曲を國の隅々にまで擴め、皇紀二千六百年はこの偉大なる曲をもつて輝く歳を迎へようといふのである

松本博士講演

協和會首都本部では二十二日午後一時より第一會議室に於て多年獨逸に留學してゐた國家學の權威である松本鶴明博士の「獨逸ナチス黨の運動について」との講演を聽取歐洲の新興國であり防共ブロックの一大翼である獨逸ナチスの現狀について大いに認識を深めた

酒井雲歡迎會

酒井雲師來演の機を捉へ同郷同好の志相寄り文藝浪曲の創始者を讃えて一夕歡迎會を催す

奮つて入會を乞ふ

日時 三月廿五日午後三時
場所 カフエーミス東洋
會費（貳圓料理三品ビール一本付）
尙申込先着三百名を限り入場券一枚（貳圓券）無料進呈
申込所新京大和通二六ミス東洋內
酒井雲後援會 電話③五八二〇 三八二八番

大切にしませう 史蹟名勝を

廿二日民生部準則公布

民生部當局では大同二年七月古蹟保存法を公布し、國內到る處に散在する古蹟、古物、名勝、天然記念物及び遺蹟に關する顯彰保存の方法を講じさせて來たが、當局ではさらに廣く民間の力を借り官民一致協力によつて所期の成果をあげることになり、今回史蹟名勝保存會準則を制定、廿二日全國各省當局に對し民生部大臣の名をもつて保存會設置促進に關する訓令を發した

匪首天下好の部下 東來好就縛

首都警察廳司法科に於ては匪首天下好の部下東來好が長春縣淨月區小合台屯に潛伏中の事實を探知し佛警佐指揮の下に遊擊隊を動員して二十二日午後八時潛伏部落を襲ひ逮捕したが取調べの結果右は長春縣生れ東來好こと楊林山（五二）で民國二十年長嶺縣五道泉子に於て天下好の率ゆる匪團に投じ康德二年八月四日午後五時天下好以下二十名と長春縣蔡家窪子劉鳳岐所有の畑中に耕作勞働中の劉の息子劉某（二〇）を襲ひ拉致して身代金千四百圓を受取り二百五十圓の分前を受け次いで康德四年六月廿七日長春縣淨月區小合台腰鐵屯孫相方を天下好及丁化南外二名が襲擊したる狀況を詳細敎示手引きをしたる土匪伴民孫德勃を射殺した罪狀が判明した、尙餘罪ある見込で嚴重追及中である

狂犬病豫防デー 放飼は絕對禁物 假へ犬牌所持しても

四月四日より三ケ月間

既報、首都警察廳衛生科では管下に於ける狂犬病の撲滅を期して來る四月四日より六月廿九日まで三ケ月の長期間を〃狂犬病豫防デー〃としてこの間畜犬の豫防注射を施行すると共に野犬捕獲班を組織して無屆犬の徹底的捕獲を實施することゝなつてゐるが、とくに今回の野犬捕獲に當つては犬牌を所持する畜犬であつても放飼されてある場合は捕獲するの嚴重さで畜犬家はこの間放飼は絕對禁物である、さらに無屆犬については速かに所轄警察署へ屆出られるやう希望されてゐる、尙屆出用紙は本廳衛生科並管下各署、特別市公署に備付けてあり最寄りのところから受け取られたいと

新京音樂講習會 愈よ四月廿日開講

新京音樂學校設立の瀨踏みとして開設される事となつた新京音樂講習會は愈よ四月二十日より左記に依り開始されることゝなつた、希望者は四月十五日迄市公署行政科迄申込まれたいと

一、場所 大經路國民學校
二、講習課目 聲樂、器樂、理論一般
三、授業料滿人年十六圓五十錢、日人年倍額
四、大體無試驗 採用人員制限なし

室町、順天兩校 卒業式舉行

新京室町尋常高等小學校第三十回、順天小學校第一回卒業式は二十三日午前十時からそれ〴〵擧行された式は形の如く校長の敎育勅語捧讀があり卒業證書並に優等生に賞狀賞品を授與し校長の訓示來賓祝辭、在校生總代の送辭、卒業生總代の答辭があつて一同螢の光を合唱して式を閉ぢた優等生氏名は左の如くである

▲室町校尋常科卒業生 男六十八、女六十一優等生○甲斐壹岐、野村一城、坪內逸雄、谷津光一、下田清、○伯川英雄、內海敏子、河崎春子、鈴木惠美子、○大賀政子、土屋喜美子、田川貞子、山川䕃（○印新京教育獎勵會賞）高等科卒業生男八十九、女四十七優等生○西講二郎、瀨谷廸正、橋詰秀雄、中村隆雄、○植村正泰、三浦正夫、奧山龜三、小幡五郎、李泰彬、○小溝一枝、福永利江、小野田鶴子、沖田俊子、鵜井國子（○印新京教育獎勵會賞）

▲順天小學校卒業生 男三十二、女四十七優等生、○友廣康夫、貞島東吉、藤原治一、野田優、○西華子、大樂節子、中村曜子、伏見久仁子、大山百合子、加納艶子（○印新京教育獎勵會賞）

官廳對抗武道戰 首警選手決る

來る二十七日大經路小學校に於て開催の新京市各官廳對抗武道大會に出場する首都警察廳の選手は左の如く決定した

▲柔道之部
A組監督 久川綱義
大將四段、緒方惟信、副將三段、杉野秀人、中堅三段小林政晴、四將二段、磯飛實、先鋒二段、松下正彥、補缺三段、甘中武治
B組監督 樋口直樹
大將二段、依田嘉邦、副將二段、成松袈裟市、中堅二段、角谷丈夫、四將二段、谷藤正一、先鋒初段、久本大四郎、補缺二段、川上岩根

▲劍道之部
A組監督 工藤長良
大將四段、綾戶正義、副將四段、竹內正憲、中堅三段太田徹、四將三段、飯村壽右衛門、先鋒二段、米多吉平、補缺二段、浮田晴雄
B組監督 風間正造
大將四段 西野善次、副將三段、伊藤丈一、中堅二段岡田治衛、四將二段、小野寺秀雄、先鋒二段、谷口爲幸、補缺二段、竹井正一

木材同業組合臨時總會 廿三日公會堂開催

滿洲木材同業組合聯合會では二十三日午後二時から公會堂に於て臨時總會を開催、左記事項を附議した

一、滿洲材日本輸出統制に關する件
二、滿洲國林野局に對し大量增伐方要請の件
三、滿洲國內鐵道木材運賃引下方請願の件

外に各地よりの提出議案を當日追加提案の筈

自動車運轉就業免許試驗合格者

去る十五日首都警察廳に於て施行した自動車運轉免許並に就業免許試驗合格者は左の通り決定した

▼普通免許合格者 王者棟、龍英植、崔劍厚、池田次郎、金札武雄、小野三郎、廣田靜登、命增謙、大久保文三、金基成、姜贊沫、裴昌俊、姜財勳、白斌鉉、李延龍、康基烟
▼特許免許合格者 深堀名士、
▼就業免許合格者 趙福衍、李東明、張貴恒、齋藤博、王德功、任寶聚、金世祿、趙福栖、鄭樺錫、朴鍾泰、李鎮鎬、森山正寬、文泰詩、松浦案義、成允植、劉命學、金允文、兪彔熙、崔處一、崔昌伯、金宇觀、李泰櫓

なほ以上合格者は所轄警察署に出頭免許證を受取られたいと

馬場討伐隊匪案を覆滅

同江縣下掃匪戰に活躍中の馬場討伐隊は去る十九日午前九時縣下青龍山に蟠居する匪賊の山寨を攻擊、匪に多大の損害を與へて午後四時山寨本部を占領、さらに攻擊續行中である、本戰鬪においてわが損害は

戰死騎兵上等兵 齋藤賢二
戰傷死同一等兵 淸水長一
負傷一名

堂脇醫院繼承 飯田醫院開業

今回堂脇醫院主病氣の爲め轉地療養する事となり其あとを滿洲生命保險の囑託醫飯田眞太郎氏が當分同醫院に於て診療することとなつた、同氏は在滿二十有余年滿鐵公醫、奉天開業、滿洲國公醫等を歷任した人である

あす（廿四日）

▲西廣場、白菊、櫻木各小學校卒業式

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠（東京）遠藤衛渕子▲七・四〇講演「支那最近の貨幣事情」（東京）高垣寅二郎▲八・〇〇室內樂（大阪）大阪放送四重奏團▲八・三〇落語「ないもの買ひ」（東京）桂小文治▲八・五五義太夫（大阪）竹本文字太夫外

酒井雲一行 二十五日開演
後援會て歡迎會開催

新京にはなじみの深い文藝浪曲の創始者酒井雲一行は愈よ來る廿五日より記念公會堂に於て開演することゝなり早くも前人氣をあふつてゐるが、之を機會に新京酒井雲後援會では廿五日午後三時より同師の歡迎會を南廣場カフエーミス東洋で開催することゝなり同好の志の多數入會を希望してゐる、會費は二圓でビール一本、料理三品付、申込先着順により三百名までは入場券二圓を無料で進呈すると、申込は大和通り二六ミス東洋内酒井雲後援會へ

羽子板の謎 けふからの長春座

長春座廿三日より廿八日までの番組は別項松竹大船「姿なき侵入者」と左記京都作品を映した松竹全プロ二本立である▽松竹京都「羽子板の謎」探偵小説界の異才横溝正史が「講談雜誌」一月號に所載した原作により土江龍二が脚色、岩田英二が監督に當つてゐる、三人の小町娘の似顔を寫した三つの羽子板をめぐつて戀の葛藤が次々に起す殺人事件を描いた探偵篇、中村正太郎、阪東橋之助、最上米子光川京子、柴田鶴子共演

サボテン

新京會館の小澤マリ子さんといへばチヤキ〳〵の江戸つ子で、江戸時代を懷しむのあまり徳川家康公を崇拜する事この上もなく、うつかり徳川將軍の惡口でも言はうものなら「權現さまの罰が當る」と怒るつです」彼女を口說く時は何はおいても先づ古色蒼然たる印籠をどこかそこらの骨董屋から探して來て、家康公秘藏の印籠だと眼の前でちらちらさせたら飛ついてくること受合▼扇芳會館の近藤梅子さん、先日ホールに陸軍將校が數人華やかな雰圍氣の中で淋しさうにしてゐるのを見て、北支へ行つた彼氏を思ひ出してかその昔懷しい初戀の味ホツトカルピスをボーイに命じて名も知らせず持つていかした、將校達はこの誰とも知らぬ一ダンサーの好意に喜んで歸つたといふけなげな銃後女性の美談一席

雜音

この月も下旬に入つて、景況燭つた色もの陣の後をうけて各館夫々揚りを決定するプロに入る▼長春座けふからの松竹全プロについで、次週は廿九日から「怪人ブリーム博士」と、浮名ざんげ」帝都はあすから「南京」と「海のつわもの」新キネが「加賀百萬石」「人は若者」二十五日からは銀キネの「露營の歌」「血煙三田山」豐劇の「旅の陽炎」「君と歌へば」など、何れも相當力瘤のふめるプロであると言へやう▼なほ色ものゝ方にも酒井雲、斐龜子、五九郎など續々と大ものが控へてをり、映畫と張り合ふ様は賑やかである▼今週上映されてゐる大朝ニュースの中にナイヤガラ瀑布の國際鐵橋が氷河の爲に崩壊するシーンが收められてゐる、根氣よく待つて撮つたものであらうが最近ニュース中の傑作である、同じものでも大毎東日ニュースの方には崩壊した殘骸しか撮されてゐなかつた

▽▽姿なき侵入者△△

松竹大船作品、北村小松久方振りの書卸しものにより深田修造が監督に當る作品、主演者は佐分利信桑野通子の御兩人、航空科學の權威山本博士が日本へ歸航する前夜の船中、不意に何者かに襲はれて博士は行方不明となり、護衛役の青年廣川は傷ついた、友人の別莊で意識をとり戻した廣川はその夜奇怪な五人の侵入者を次々に目撃した、始めて外國のスパイが彼らの身邊を狙つてゐることを知つた廣川は敢然負傷の身をもかへりみず姿なきスパイに戰ひを挑んだ――他に笠智衆、西村青兒、齋藤達雄、日守新一、奈良眞養、南部耕作を脇役に配し、怪奇と探偵的興味とを盛る、長春座二十四日封切

民間側工事費のみで 優に千五百萬圓
活況豫想の土建界

本年度の全滿に於ける建築工事總豫算額は二億圓を突破しその內少くも三分の二の工事は新京に於て入札されると見られ押へ昔日にもました土建景氣の波がどつと押し寄せるであらうと期待されてゐることは既報の通りであるが、首都に於ける現在の土建狀況をみるに首都警察廳工場建築股に願出た本年度の工事受付現在件數は民間側三十三件で最高は日本橋三丁目「安兵衛ビル」の二十一萬圓を筆頭に最低千圓位までこれが工費豫算額八十萬圓であるが一方一月及二月中入札を完了した官廳特殊會社の土建工事數は三十四件四十二萬圓で合計百廿二萬圓となつてゐる而して本格的土建時期切迫するにつれて續々出願を豫想されこの狀態より推定する時新京に於ける本年度の民間側工事費は昨年度の一千萬圓を突破すること約五百萬圓即ち千五百萬圓を下らぬと見られ官廳、特殊會社その他のものを合算すれば莫大な工事費に上ることを豫想して間違ひなからう、必然幸先きよいこの土建景氣の朗報と共に本年度の國都の財界は益々活況を呈するものと頗る注目されてゐる

全國銀行大會 三十日奉天で開催

滿洲中銀主催の本年度定期全國銀行大會は來る卅日奉天に於て開催される筈であるが、當日は韓經濟部大臣を始め田中中銀ならびに富田興銀兩總裁辨全滿金融關係首腦部が一堂に會合し、主として產業五ケ年計畫遂行に伴ふ金融諸問題につき種々連絡協議する豫定である

輸入額 五千四百三十七萬五千ルーブル

滿洲羊毛同業會 役員決定

滿洲羊毛同業會は廿二日當局の認可を得て會長及び委員を左の如く決定した

會長（產業部大臣指名）永島滿洲畜產常務

委員 滿洲畜產 野副畜產物課長 滿蒙毛織 庄司常務 康德毛織 中司常務 東蒙貿易 橫地常務 秋林洋行 阿部顧問

而して同會では廿五日一群ビル事務所にて第一回委員會を開催し、本年度事業計畫出張所開設及び所要經費豫算に關する協議をなし更に廿六日各社專門委員會を開いて第一回買付に關する具體的取極めを決定することになつた、なほ同會出張所豫定地は左の通りである

海拉爾、奉天、錦州、赤峰

東亞生果株式會社 創立總會開催
社長道藤定氏選任

難產の末漸くにして誕生の運びに至つた東亞生果株式會社創立總會は廿二日午後二時から大連商工會議所において開催、來賓として州廳より白石內務部長、秋田農林課長、富崎金州、遠藤普蘭店兩民政署長等、會社側より社長に選任された首藤定、磯田創立委員長はじめ株主約百五十名出席磯田委員長より創立事務の報告を行つた後定款を確定ついで取締役社長、取締役監査役選任その他議案を議了して茲に同會社の設立を見るに至つた同社の定款要綱は左の如くである

一、本會社は東亞生果株式會社と稱し
1 生果賣買ならびに委託販賣
2 生果の加工および貯藏
3 果實の生產および販賣に必要なる物品の賣買
業務を行ふ
一、本會社の資本金は百萬圓とす
一、本會社の存立期間は設立の日より起算滿卅年とす
一、同會社株式はこれを二萬株に分ち一株の金額は五十圓とす
一、株主配當金は株式拂込の一割以內とす

小口貨物處理 總局對策

鐵道總局では最近滯貨氣味にある小口扱ひ貨物の消化およびこれが運送期間の短縮をはかるため從來着驛に於てなし來つた北鮮發車扱ひ貨物および奉天驛、新京驛、八區驛着連絡貨物通關代辨事務を來る四月一日より一切海港または國境に於てこれをなしその餘力をもつて小口扱ひ貨物處理に萬全を期することゝなつた

ソ聯外國貿易額 ＝昭和十二年度＝

【モスクワ廿一日發國通】二十日ソ聯稅關當局發表によれば一九三七年度外國貿易總額は三十億六千九百九十萬ルーブルで一九三六年度より三億五千八百三十萬ルーブルの増加を示してゐる、輸出額は十七億二千八百六十萬ルーブル

輸出主要品は

木材類 四億三千六百四十萬ルーブル
穀物類 二億五千七百六十萬ルーブル
木綿 五千五百八十萬ルーブル
自動車 トラクターおよびその部分品二千五百六十萬千四百ルーブル
石油類 一億五千十萬ルーブル

に減少、主要輸入品は

諸機械類 一億三千二百萬ルーブル
黑色金屬類 千三百十萬ルーブル
化學製品 九百五十萬ルーブル

國別にして見ると

第一位 英國 輸出 五億六千六百十四萬五千ルーブル 輸入 九千百九十九萬二千ルーブル
第二位 米國 輸出 一億三千四百卅萬五千ルーブル 輸入 三億四千四百三十萬五千ルーブル
第三位 ドイツ 輸出 一億七百六十五萬八千ルーブル 輸入 二億五十萬一千ルーブル
第四位 オランダ
第五位 ベルギー
第六位 イラク
第七位 フランス
第八位 スペイン
第九位 日本 輸出額 一千百七十四萬三千ルーブル

日滿輸送圓滑促進 第一回懇談會
今後恒久的に開催

日滿間貨物の滯滯に對する輸送圓滑化懇談會は廿二日午後二時より奉天商工會議所において奉天稅關、鐵道總局、奉天鐵道局、國際運輸、大阪商船、大連汽船その他關係貿易業者三十餘名出席の下に開催

一、大阪における荷揚げ、船積の狀況
一、大阪＝大連間の海運狀況
一、鐵道による輸送狀況
一、大連における水揚げ荷捗狀況
一、大連における倉庫藏置狀況
一、大連における貨車繰り狀況
一、奉天における通關の狀況
一、營口港利用方法

等につきそれぞれ擔當關係者より說明あり、隔意なき意見の交換を遂げたが、同問題は極めて重大なるため今後恒久的に會議所を中心として關係機關より委員を選出、毎月對策委員會を開催するに決定して同六時散會した

香港爲替 依然ノミナル

【香港廿二日發國通】廿二日の香港爲替市場は商內なくノーマーケットで引値は對英一志二片三二分の二九、對米三

日本糖聯代表 北支視察

【東京國通】日本糖業聯合會では廿二日理事會を開催、今回北支糖業開發の準備工作のため中村糖聯主事、川瀨明糖技師、藤卷臺灣製糖技師の三氏を北支へ派遣することに正式決定した、一行は來る廿七日東京驛發渡支、天津、濟南各地方における農事、地質、生產關係などの全般にわたり詳細なる現地調査を行ふ豫定である

○弗八分の七と不安定相場を呈し上海向は稍へ百十一弗に崩落依然ノミナルだつた

商況欄 廿三日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 七磅二片二分一
紐育金塊 三五弗〇〇〇
倫敦銀塊 二〇片一六分七
同先限 二〇片一六分一
紐育銀塊 四四仙四分三
孟買銀塊 五一留比八分三

▲紐育株式
スチール株 四九弗八分五
アナゴンダ株 二九弗八分三

▲市俄古小麥
五月限 八六仙〇〇
七月限 八三仙四分一
九月限 八四仙〇〇

▲紐育棉花
現物 八仙六六
五月限 八仙六〇
七月限 八仙六四
十月限 八仙六六
十二月限 八仙六八
一月限 八仙六九
三月限 八仙六三

▲印棉
ブローチ 一六五留比二分一
オームラ 一四六留比四分一
ベンゴール 一三六留比四分三

▲カルカツタ麻袋
害筋 二三留比一六分一
鐵筋 二〇留比一六分二

▲國外爲替
米英爲替 四弗九六仙一六分三
米日爲替 二八弗九五仙
米支爲替 二八弗〇〇仙
英日爲替 一志二片三分三
英支爲替 一志一片八分一
印日爲替 七七留比二分一

▲滿洲中銀爲替
上海向 今月中は建値中止
天津向 同
紐育向 二八弗一六分三
倫敦向 一志二片〇〇〇

阪神爲替

對米賣 二八弗一六分五
對米買 二八弗三分三
對英賣 一志二片〇〇〇
對英買 一志二片三分一

各地株式市況

東京株式（短期） 寄付 大引
大阪株式（短期） 寄付 大引

各地商品市況

大連株式（短期） 寄付 大引
▲大阪綿糸 寄付 大引 三月限 四月限 五月限
▲大阪棉花 六月限 七月限 八月限 九月限 當限 先限
▲大阪人絹 當限 先限
▲大阪期米 當限 中限 先限
▲橫濱生糸 現物 當限 先限

各地特產市況

▲新京 寄付 引 出來高
大豆 現物 一車
高粱 一車
小豆
玉蜀黍 三車
先物
●大豆 三月限 四月限
●高粱 三月限 四月限
▲大連 寄付 大引
●大豆 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 三等豆
●豆粕 現物 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限
●豆油 現物 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限

東京・木鄉・神誠館

木曜 乙卯 赤口 建 井宿

●一白の人 十分と見込みて爲せし事も外れ勝ちなる日 西と庚と壬が吉
●二黑の人 足元にある寶に氣付かず蹈み越ゆる如き日 北と南と艮が吉
●三碧の人 機を捕ふること敏なれば勞少くて效多き日 坤と北と壬が吉
●四綠の人 喜憂交も至り變動常なき日內外注意すべし 坤と北と壬が吉
●五黃の人 運氣浮動定まらず迷ふ時は魔の手に乘易し 北と西と艮が吉
●六白の人 勞を惜まず害を厭はず努力すれば效ある日 東と坤と艮が吉
●七赤の人 自ら抑ても我意の募りて失敗に陷り易き日 南と東と西が吉
●八白の人 意外の不利に陷る事あり總ての口入事注意 丙と東と西が吉
●九紫の人 凶より吉に次第發展し行く日口舌失物注意 東と甲と丙が吉

青春の宿 （上海上映） 須藤鐘一作 桑谷定二郎畫

（一六三） 愛と金（八）

『指名された大庭東城は、大阪昨日午後一時發燕號にて上京したとの事であるが、午後九時東京驛着同列車について調査したるに、同人並に從者一名は、午後三時三十九分、名古屋着と共に同驛に途中下車したること判明――尙、他の方法にて入京せしやについては、目下調査中』

さいふ意味のものである。

大庭は逃走したのだ――事件は、いよ〳〵重大性をおびて來たが、それと共に、大庭に對する嫌疑は、いよ〳〵確實性を增して來たのである。

警察部は、息づまるやうな緊張のうちに、部を形作る各人が、精巧な機械の一つ〳〵の齒車のやうに、各人の部署に應じて活動しはじめた。

名古屋の愛知縣警察部、神戶の兵庫縣警察部――下關、廣島、敦賀等の海外航路汽船の發着港所在地警察部へさ、搜査依賴の通信網がはりめぐらされるのであつた。

公平は、さすがに、カフエー・ダイヤモンドが、一味の第二の巢窟である事には氣付かなかつた。

最早、自分が、警察部へ提供すべき知識はない。この上は、警察部の活動の結果を靜かにまつのみである。

さ、考へ、さて、これからどうしようさ考へたさき、ふさ、氣付いたのは、岡見さ、大庭東城さの關係だつた。

――さうだ。岡見にぶつかつて見れば、何か得るさころがあるかも知れない。

さ、考へて自動車を縣廳へ走らしたのであるが――さてその結果が、この始末である

『君の知つたことではない……』

さいつた言葉には、明かに重大事件のある事がうかゞはれる。

追跡をつゞけて――岡見の自動車の止まつたさころを見れば、大阪府廳の前である。

――やはり、さうだ。

さ、うなづいた公平は、自分も、府廳の前で飛び降りるさ、玄關のさころで追ひ付いて

『岡見さん――』

さくりさしたやうにふりかへる岡見を見て

『あなたは、兵庫縣の警察署へゆかれるべきでしたね……』

はゝゝ。しかし、大阪でも、兵庫でも大差はないですよ。あなたが來られたのを知つたら、こゝでも喜ばれますよ――

――約一時間後――警察部の一室へはいつて、何事か陳述してゐた岡見が、出てくるさ、廊下で待ち受けてゐた公平が、岡見の前へ進んで、につこり笑つた。

『もう、告訴はお濟みになりましたか？』

岡見の表情に、驚きの色が流れたのを見るさ

『いや、告訴か、訴願かは知りませんがね――こんどは、だいぶ御迷惑なさつたやうではありませんか……』

『………』

默つて步き出す岡見の橫について步きながら

『いかゞでせう、あなたの被害をきかして下さいませんか……』

『僕からはいへない――いづれ警察部から發表されるだらう』

『それはわかつてゐます。しかし僕はあなたから、直接、おきゝしたいんです――あなたは妙な御縁がありますからねえ』

岡見は、府廳の前に待たしてあつた自動車へ乘り込んだが、何を思つたのか

『君も、これへ乘りたまへ』

さ、公平にいつた。

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一ケ月壹圓 一部五錢
廣告料金 一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永榮町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三三二〇 營業局專用（3）三三〇五

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

蔣、相次ぐ慘敗に焦慮
鄭州で作戰指揮
蔽切れぬ支那軍動搖

【上海廿三日發國通】わが山西攻略戰の劃期的大成功と徐州戰線の緊迫とは漢口を中心とする蔣介石政權の軍事、政治、經濟上の根據に壓力を加へるに至り支那側の狼狽蔽ふべくもないが支那側情報によれば蔣介石は數日前漢口より鄭州に飛び京漢、隴海、津浦各路軍の直接指揮に當るとゝもに同地において程潛湯恩伯、商震、宋哲元、李宗仁等を招き徐州に重要軍法會議を開き頽勢の挽回を協議するところあつた、蔣介石が漢口に居堪らず自ら鄭州に飛んだ焦躁振りは直ちに國民政府ならびに一般民衆に重大な不安を投げ與へ謠言飛び人心の動搖益々甚しきものありといはれ、又徐州方面の支那軍が皇軍の猛進に怯え戰意を喪失、動搖甚しきため總指揮たる李宗仁はタンクに便乘最前線まで出向いて士氣の鼓舞に當つてゐると傳へられる【寫眞は蔣介石】

國府經濟復興計畫
敗戰と共に凋落を辿る

【上海廿三日發國通】敗戰に備む國府は經濟政策の基準を工場の建設と對外貿易の發展におき本年一月國府の改組によつて成立した經濟部は鋭意この線に副うて經濟再建をはかつてゐるといはれるが對外貿易尻の惡化は困難なる抗戰の負擔を如實に示してゐる、すなはち一、二月兩月中の物資貿易總額は輸入一億三千二百萬元、輸出八千四百萬元、入超四千八百萬元を示してゐるがこれを北支臨時政府麾下中支日本軍占領地區、長江流域および南支那諸港の四地方に分類して見ると（單位百萬元）

		（今年）	（前年同期）
△北支	輸入	一七	二五
	輸出	二二	四七
	出超	五	二二
△中支	輸入	三三	一〇二
	輸出	二一	九一
	入超	一二	一一
△長江流域	輸入	二	一〇
	輸出	一	
	入超	二	一〇
△南支那	輸入	八〇	二六
	輸出	四一	二九
	入超	三九	（出超）三
△計	輸入	一三二	一六三
	輸出	八四	一六七
	入超	四八	（出超）四

となり現在なほ國府の統轄下にある南支那、長江は輸出四割減に對し輸入は二十割增となり昨年同期には三百萬元の出超であつたものが三千九百萬元の入超と化してゐる、而して輸入增加の主因は貿易統計の各項目に其他としてあげられた軍需品の輸入增にあるものであるがこれら南支那輸入貿易の四分の三迄は九龍を通じて輸入されてをり、香港九龍、漢口の福軸は國府の生命線となつてゐることを如實に物語つてゐる

中支作戰のわが軍
各地に支那軍を擊破

【上海廿三日發國通】上海軍午後五時發表＝（一）高橋、佐藤、中島等の各部隊は廿一日午前四時一部を以て廣德東南地區に主力を以て同日午前九時安吉西北方八キロの楊明堡附近に進出す（二）桑名枝隊は廿一日午前四時三十分合溪鎮西北方約十六キロの白峴鎮附近に於て砲數門を有する約一千の敵を擊破せり、續いて敵を西方に擊退中にして枝隊主力は同日廣德に進出せり（三）長谷川、竹下等の諸隊は廿一日建平、貞阜附近を掃蕩せり

支那兩會社の株を出征兵に持たす
柴山軍務課長、同意を表明

【東京國通】廿二日の衆議院中支會社法委員會において松岡俊三氏（政友）から出征兵士の全部に支那開發會社の株を洩れなく持たせてやる意向はないかと質問したのに對して柴山陸軍省軍務課長は大要左の如く答辯した

兵士達に兩會社の株を持たせることが精神的にみて非常に有意義であるといふことは全く御同感である、軍としてはこの主旨をつとめて達成するやうに將來關係各省とも打合せをして主旨を具現せしめたいと思つてゐる

なほ柴山課長は杉山陸相の委員會出席をまつて右答辯の主旨につき諒解を求めた

開發會社の實現期待
王克敏氏所見

【北京廿三日發國通】中國臨時政府は日支提携により北支開發の方針を決定し、近く日華經濟協議會を設置することゝなつたが、行政委員長王克敏氏は廿三日日支提携の根本方針に關し左の如く率直に所見を表明し目下議會において審議中の北支開發會社法案及び中支振興會社法案に對し異常な關心を有してゐる旨明かにした

事變以來國民の生活が窮乏し生產も殆どなくなり目下復興に努力してゐるが、これには經濟力を充實することが必要である、現在戰爭も一段落となりこれから經濟開發に向ふのであるがこれには外資の力によればことが多いと思ふ、最近日本の新聞により北支開發公司及び中支開發公司の法案が議會に提出されたとのことだが、近くこれが實現すれば將來あらゆる經濟開發事業により助かると思ふ、これは私の深く望んでゐるところである

北支農村開發現地案を携行
湯川氏東上

【北京廿三日發國通】北支農村振興開發については旣に現地案として九ケ年計畫が考究されてゐるが、これが具體策としては棉花その他の商品農產物に對する內地側の需要數量ならびに貿易統制に基く制限の實情に即して具體的實行案を熟議するを要するので派遣軍農業顧問湯川基氏は來る卅一日北京發、東京に赴き關係各方面と協議を行ふことゝなつた、即ち農產物增產計畫はあくまで日滿支ブロックの見地より調成することを原則として實行せらるゝが、就中棉花については內地紡績業者側の需要狀況ならびにこれが貿易管理及び米棉、印棉に對する國際關係等適當に對策を考究する必要があるので同氏は內地紡績業者側は勿論、關係各官廳との間に種々意見の交換を行ふ筈である

津浦線作戰軍
逆襲の支那軍を擊破

【蚌埠廿三日發國通】廿三日早朝津浦線南段靠山集に迫擊砲を有する敵約五百が逆襲し來つたがわが吉田部隊はこれを邀擊し交戰約三時間にしてこれを完全に擊退した、敵の遺棄死體五十、遺棄武器多數また新城口方面にも約三百五十の敵が逆襲し來つたが倉林部隊のために擊退され多大の犧牲を殘して敗走した

林森主席の息子戰死

【ニューヨーク廿二日發國通】廿二日ニューヨークに達したU・P漢口電は國民政府主席林森の息子ゼームス・林の戰死說を確認して次の如く報じてゐる

北京よりの報道によればゼームス・林は昨年十一月日本軍砲兵隊が山東省泰安の北方を砲擊中支那軍と逃げ惑ふうち遂に戰死したといはれるが漢口でも戰死說を確認してゐる

上海虹口で一邦人奇禍

【上海廿三日發國通】急テンポをもつて明朗化しつゝある上海虹口サイドに廿二日突如銃聲が響き渡り非常呼笛が行はれ時ならぬ緊張を呈したが間もなく抗日テロ行爲でない事が判明した、廿二日午後六時卅分過ぎ北四川路と靶子路交叉點に近い元中國銀行前の鋪道において數名の日本人とゝもに通行中の軍手猪飼國道が一發の銃聲とゝもに道路に轉倒吐血したので同行者は救護に努めるとゝもに一方陸戰隊租界本部では虹口サイド一帶に非常警戒するとゝもに原因の調査に努めたが、猪飼は意識全く不明で生命危篤の狀態にあるので詳細なる當時の狀況は判明しない、しかしながら本人の負傷したる位置および同行者の陳述等により抗日テロ行爲に基くものでないことは略々確認されたので九時半非常警戒は一應解除され引續き本人平常の性行その他につき調査を進めてゐる、傷口は下腹部盲管銃創でポケット內にピストルを握つてゐたことが判明してゐる

古山滿鐵支社次長

二十二日着任した滿鐵新京支社次長古山勝夫氏は二十三日午前九時支社三階大會議室にて支社員に對し着任挨拶を述べ社員を代表して村田庶務課長の答辭があつた

三國作戰協定を堅持
武力侵略を排擊
英の新外交方針決定

【ロンドン廿二日發國通】英國政府は廿二日緊急閣議を開催、午前午後に亘り歐洲政局の新展開に對處する英帝國政府の對抗政策を檢討協議を行ひ左の如く意見の一致を見た模樣である

一、英、佛、ベルギー三國作戰協定を堅持し西歐に對する武力侵略に對しては斷乎これを排擊する

一、チェコスロヴァキアには現在のところドイツが進軍する樣子なく、且つ英佛兩國が軍事的干涉を試みるも實效が期待出來ない事情に鑑みチェコスロヴァキアに對しては新たに條約上の義務を負擔しない

一、ソヴィエト政府の國際會議招集案については何らよき結果を期待出來ないとの見地からこれを拒否する

一、英伊會談の促進を圖る

一、獨墺合邦問題についてはこれが旣成事實となつたことを認めるが英獨會談の開始は未だその時期でないとし、事實上これを放棄する

閣議終了後內閣外交委員會は重ねて協議を遂げたが以上の外交方針を廿三日の定例閣議に附議正式承認を得た上廿四日いよ〳〵チェンバレン首相が下院において正式發表する段取りである

在支邦人復興資金
二千萬圓を融資
大藏省預金部で決定

【東京國通】大藏省預金部運用委員會では二十三日の會議で在支一般居留民業務復興資金融通の件を決定した、大要は支那事變により損害を蒙つた在支一般居留民の業務復興資金として左の通り融通すること

一、融通金額二千萬圓以內

二、融通の形式　橫濱正金銀行、朝鮮銀行若しくは臺灣銀行に對する貸附金又東洋拓殖債券の引受けによる橫濱正金銀行、朝鮮銀行、臺灣銀行又は東洋拓殖株式會社は右により得たる資金を政府との貸付補給及び損失保障契約に基き在支一般居留民に對し業務復興資金として貸附くるものとす

三、融通率、大藏省預金部の融通利率は年三分二厘、各銀行及び東洋拓殖株式會社の貸附利率は年四分以內とす

四、償還期限十五ケ年以內（五ケ年以內の据置期間を含む）

北支開發會社法委員會

【東京國通】北支開發會社法委員會で左の質疑が行はれた

宮澤胤勇氏（民）　北支に爲替統制を行ふ意思ありや

藏相　北支の純銀貨幣を圓にリンクせしめる方針である爲替調整は軍の作戰行動中であるから今後の國際收支ならびに外國との關係等を見た上で行はるべきだと考へる

喜多壯一郎氏（民）　中支振興會社は新政權の誕生と密接な關係があるといふが新政權の財政的獨立がなければ出來ない、即ちそれには上海等の稅關の接收を速かに實現しなければならぬと思ふが如何

外相　御尤もである、中支政權は遠からず成立するので成立の上は新政權が中支における公の機關設備を引繼いで實行することになるであらうと考へてゐる、その場合日本としては飽くまで外國の權益を擁護せねばならない

喜多氏　稅關接收の經過は何うなつてゐるか

外相　支那事變後上海稅關の處理につき總稅務司に交渉し上海稅關收入中から外國の債權の擔保となつてゐるものゝ一部を支拂ふことにしその額について目下折衝中であるが何しろ事變によつて稅收入が頗る減少して來たのでこの額について未だ決つてない狀態である

喜多氏　中支關稅率は北支と同一稅率とするのが妥當だと思ふが如何

外相　わが從來不利益な點であつた稅率を改正することを主眼として外國側の意向も考慮に入れて決めるべきだと思ふが、關稅率は一地方的に區分することなく支那全體を見て改正すべきだと思ふ

前田房之助氏（民）　國策遂行のため米國外資を仰ぎ日米提携して北支產業開發に當るべきだと思ふが如何

外相　支那の如き大陸開發は歐米の資本も出來るだけ入れて行はねばならぬと思ふ日本が支那に於て經濟開發活動に從事するためには米國資本の流入も望ましいことで政府も今後努力する

衆議院豫算總會

【東京國通】廿三日の衆議院豫算總會は午前九時廿分開會加藤知正氏（政友）傷病軍人應召家族に對する慰問方法、東北地方雪害對策等について希望し

木檜三四郎氏（民政）　傷兵保護院の組織を民間の篤志家に委囑するのが適當と思ふが如何

厚生相　傷兵保護院の組織については特別任用を認め、永くこの職に從事してをる適材を選ぶ方針である

と答へ十一時四十三分休憩、午後一時廿五分再開

加藤知正氏（政友）　一、ソ聯の領事館閉鎖に對する政策如何　一、ウラジオ領事館を閉鎖するが如きことありや

外相　ソ聯の方では近來ソ聯國內の各國領事館を減らす方針をとつてゐるので自國の外國に於ける領事館をも減じて相互に同數にしたい考へのやうで日本に對してもその點につき交渉をした事實がある、從つて一、二の領事館をお互に閉鎖することになるかも知れないが未だ確定はしてゐない、日本としてはウラジオ領事館を閉鎖する考へはなく今後共にこれを維持する方針である、ソ聯との問題については種々の問題について懸案がありソ聯に於て無法な考へを起さぬ限りは出來るだけ平靜な關係を持續するやう努めたい

次いで土屋清三郎氏（民政）より官吏制度改革につき近衞首相に質した後

一、昭和十三年度歲入歲出總豫算追加案

ほか四件について討論に入り濵那憲和氏（民政）本追加豫算總額二億六千萬圓については多少遺憾な點もあるので附帶決議を附して本案に賛成する

と賛成の旨を述べ次いで小笠原三九郎（政友）永山忠則（第一）、米窪滿亮（社大）、由谷義治（第二）、椎尾辨匡（東方）の諸氏よりもそれぞれ賛成の意見を述べかくて採決の結果各派とも同附帶決議を附して全會一致追加豫算各案を可決し午後二時散會

パネー號賠償金
米、日本に公文通牒

【東京國通】外務省廿三日發表＝十二月十二日の米國砲艦パネー號事件に關する損害賠償金額につき帝國政府は本月二十一日グルー大使を通じ左の如き米國政府の公文通牒を接受したり

米國大使來翰（三月廿一日附）客年十二月十二日日本軍により米國砲艦パネー號並びに米國商船に對し加へられたる攻擊に關し米國ならびに日本兩國政府間に行はれたる屢次の往復書翰及び日本政府は右により生じたる一切の損害に對する補償をなすの用意ある旨同年十二月十四日米國政府宛て公文をもつて御申越相成り同十二月二十四日附公文をもつて右再度御確認の次第もこれ有りたる節補償に言及致し候本大使は本國政府より

一、本件財產損害額は百九十四萬五千六百七十弗一仙なることおよび二、死傷事件に關し支拂ふべき賠償額は二十六萬八千三百三十七弗三十五仙にして從つて本國政府の期待する受領總額は二百二十一萬四千七弗三十六仙にこれある旨申進むべき訓令相受け候、右金額數字は周到なる考慮の結果算出せられたるところにかゝり財產に關する一切の損害および死傷事件によりて生ぜる損害の總額なる見積りのみを示し何等懲罰的損害賠償額を含みをらざる次第にこれあり候

外務省近く回答

【東京國通】米國砲艦パネー號事件に關しては賠償金額決定の一點をのみを殘して旣に圓滿解決を見てゐたが、廿一日米國政府は駐日グルー大使を通じ公文をもつて帝國政府に對し米國側の調査に基く右賠償金額を通告し來つた、よつて外務省としては直ちに關係各省との間に協議を遂げ、近く米國政府に對し正式回答を發する筈である

滿洲鑛業開發
定時株主總會

滿洲鑛業開發株式會社では廿三日午前十一時より同社內において第三回定時株主總會を開催し昨年度營業報告書、貸借對照表、財產目錄、損益計算書、損失金處分案を承認の後任期滿了の監事山島登、王家鼎兩氏の重任を決定した

第二回棉花統制料六圓九十八錢

第二回棉花統制料は廿三日統制料事務連絡委員會において左の如く決定發表された

棉花一擔につき六圓九十八錢

平島支社長赴連

滿鐵新京支社長平島敏夫氏は本社と事務連絡のため二十三日午後九時五十分發列車で大連に出張した

人事往來

▲染谷保藏氏（盛京時報社長）二十三日來京ヤマトホテル ▲別所大氏（官吏）同 ▲關隆三氏（同）同 ▲藤田千里氏（同）同 ▲宮原正雄氏（同）同 ▲佐藤竹三郎氏（同）同 ▲矢中快輔氏（滿洲棉花）同 ▲楊鑑楷氏（官吏）大和ホテル ▲王璧勳氏（官吏）同 ▲高木幹夫氏（三井物產）同 ▲森英雄氏（滿鐵）同 ▲近藤謙三郎氏（官吏）同 ▲吉田門七氏（官吏）同 ▲上野金太郎氏（木材商）中央ホテル ▲松野庄三久氏（商業）同 ▲小黑善藏氏（官吏）同

信語

我國經濟の當面する最大の課題は生產力の擴充は一般的消費の節約を犧牲として軍事的生產を樞軸とする產業構成の編替へである▼この政策遂行には本來物價騰貴を槓桿としてのみ實現され得る關係に立つてゐるのである▼從つてかゝる情勢の下では物價對策も亦趨勢としての物價騰貴は避け難きものとして看取せねばならぬ▼この價格變動は凡ゆる經濟過程生產關係の最も普遍的な顯現であり其本質を反映したものなのである▼最近に至り物價對策は一段と飛躍を遂げ生產力擴充及び國民消費の節約統制にそれぐ特有の統制方式を發表せしめ▼また直接的にも公定價格及びその管理制度の强化等にと價格構成への關與の方向を示してゐるが▼その事業は机上で考へる如くに容易なものでなく及ぼす影響たるや極めて錯雜であり場合によつては却つて物價の統制が物價の騰貴を惹起せしめることさへ見透せるのである▼物價は旣に物語る日本經濟の弱味がそこに現はれたとすればその弱味の克服に向つて進むべきで▼茲にこそ財界の國策協力への物質的基礎が存することを自覺すべきである

社説　米國の外交政策

ハル國務長官が最近アメリカの外交政策について行つた演說は特別の新方針、新原理を提唱したものではないが、相當注意すべきものあり、殊にアメリカの對極東政策の歸趨を示唆した一段の如き頗る興味あるものであつた。先づ一般論として、力に代る法が未だ世界を支配するに至らぬ今日、自國防衛のために軍備保有が大切であるとし現在提案されてゐる軍備擴張案の完全な實施を主張してゐる。これは當然の意見であらうが、若しそれが出來なければアメリカは非常な危險にさらされるであらうと結論してゐるのは、米國の立場として世界不安の現狀に對して一種の恐怖病的心理を表示したものと言へやう。アメリカが今日の如き中正堅實な現實主義、不干涉政策を執る限り、言ひ換ふればモンロー以來の對外指導原理を把握する限り、アメリカ自身の立場が國際關係上非常な危險に見舞はれるが如きことはあり得べからざることである。われ〳〵はアメリカの公正な外交政策就中極東政策について敬意を拂ふのであるが、斯くの如き過度の悲觀は無用であり、むしろアメリカの如き滔々たる世界の軍擴熱に對して努めて超然たる態度を執り、一歩進んで軍縮機運や關稅障壁の低下撤廢の促進に努力したならば、その公正な外交政策は更に一層の光輝を放つであらうことを思はざるを得ない。

極東の狀態に對してアメリカが英國その他の諸國と協力はしても、それが絕對に同盟的性質のものではなく、不介入不干涉の原則を貫徹すべくいかに愼重でありまたいかに苦心したかは、ハル長官の說述してゐる通りである。世界警備のためにアメリカの武力を行使するといふが如き意圖を有しないといふことも首肯される。それはアメリカの大と富とを以てしても事實不可能であり、世界の平和招來のためにはそのやうな武力的手段によるより世界の平和を脅威する根本原因の除去、緩和に盡力することが、いはゆる持てる國としての米英佛諸國のまさに負ふべき義務であると言はなければならぬ。次に極東から手を引けといふが如き孤立主義者の主張に贊成されぬとするのは諒解されるところである。蓋し前世紀以來の宿緣ある極東からアメリカが手を引いてしまふことは出來ない相談である。ただわれわれが望むのは經濟開發乃至文化促進のためのアメリカの協力である。手を引くことが平和維持の見地から危險であるとするが如きは前述の立場と矛盾してゐる。實際に於いても多大の疑問である。支那問題を生存の問題とする日本とは全く關係を異にしてゐるのである。われ〳〵はかゝる點で米國の不干涉政策の貫徹を望むものである。

獨墺合邦を繞る歐洲政局の動き（中）
明日の歐洲を斷ず

斯くてこれが影響を受けてオーストリーは非常なる動搖を來した、元々オーストリー出身のヒトラーがドイツを統率してのこの呼びかけはオーストリーの民衆にとつては大いなる魅力であつたので、オーストリーのナチス黨は忽ちにして勢力を增大して行つたこれに驚いたドルフス首相は議會を停止して、その獨裁下に墺國の獨立安全保障を期したこれがために墺國のドイツ化によつて最も影響を受け脅威を蒙るイタリーの援助を求め、又英佛兩國もドイツの國外發展を阻止すべく英佛伊共同でオーストリーの支援に乘出したゝめヒトラーのドイツ民族糾合の第一段階は遂に挫折するのやむなきに至つた加ふるにドイツ國內に於る共產黨の徹底的排擊は勢ひソ聯との摩擦を招いて四面楚歌の孤立外交に陷つてしまつたのである、然し乍らヒトラーの東進政策はこれ位で屈服するものでなかつた、初志の貫徹には先づドイツの軍備を充實する必要を痛感したヒトラーは丁度同年七月以來停頓してゐた軍縮會議の再開においてドイツは列國の軍縮實行を條件としてドイツの軍備が制限されてゐるにも拘はらず列國は軍縮を實行しないといふ理由でドイツはこゝに列國と平等の軍備を要求するとの爆彈的主張をなし之に對し佛國はドイツの復興を極度に恐れる餘り軍備の國際管理案を提出して讓らず結局ドイツは英米佛伊の共同反對に會つて要求通らずと知るや遂に軍縮會議脫退を通告し次いで國際聯盟脫退をも聲明するに至つた爾來ドイツは國力充實に向つた專念すると共に經濟力を愈々補强して行つた

ナチス・ドイツの第二期躍進とみるべきは一九三五年一月に行はれたザール地域の人民投票である、ヴエルサイユ條約の結果十五ケ年間の國際聯盟管理下に置かれた同地域が人民投票によつてドイツに歸屬するかフランスに合倂されるか國際聯盟管理の現狀維持となるかの問題が決定されることゝなつた

ザールはウヰーン會議後ドイツ領に屬し八十萬の人口の大部分はドイツ人であるが、佛國も亦歐洲大戰後三億フランの工業資本を投下して石炭の產出は年一千噸萬を超えこれが獨佛何れに歸屬するかは獨佛間の重大問題である丈けに人民投票には英伊和等第三國軍隊の物々しい警戒裡に擧行されたのであるが、結果は九十パーセント强の得票をもつてドイツへの歸屬となつたこれに勢力を得たヒトラーは同年三月ドイツ再軍備の爆彈宣言を發して世界に大衝動を與へたのである

□

以上はドイツを中心としての問題に就て述べたのであるが此處でイタリーを登場させなくてはならない、ナチス・ドイツがアンシユルス（獨墺合倂）を表面化した當時伊國はオーストリー及びハンガリー乃至ドナウ河畔諸國に於ける自國の經濟的地盤がドイツに壓迫されるのを恐れたのと獨墺合倂を見れば獨逸と直接國を接する事となつて國防上の脅威を蒙るところから英佛と共同で獨逸に反對態度をとりオーストリーからの救ひの手を渡りに船と着々墺、洪、ドナウ河畔諸國に於ける經濟的地盤を固めていつたが、ムッソリーニ首相は靜かにドイツが絕叫する持たざる國の聲を聞く事を忘れなかつた

又オーストリー、ハンガリー方面に於てドイツと經濟的立場から鎬り合ふ事の不利を百も承知してゐた、殊にドイツの生產力がイタリーに優る點物資の流通經路が伊國よりもドイツの方が遙かに有利な立場に置かれてゐる點、將又、オーストリーの大部分がゲルマン人でドイツ人と同種である點等々將來に於ける經濟的競爭が同等の條件に於てなされた場合伊國がドイツに對等の勢力を維持して行く事の困難なるは十分承知してゐるムッソリーニは偶々ドイツのアンシユルス問題でオーストリー政府が伊國を賴つてきたのと英佛が伊國を支援することによつて一時的には漁夫の利を占めたが之が永續出來るものでない事は當然ムッソリーニの胸算には入つてゐたのである伊國が漁夫の利を占めたといふのは一九三三年のアンシユルス問題の表面化によりオーストリーはドルフス首相によつて國內のナチス狩りをはじめドイツの進出を防止せんとした事件である

すなはち一九三四年三月墺國のドルフス首相、ハンガリーのゲンペス首相はローマに於てムッソリーニ首相と會談を遂げこゝに伊墺洪三國協定が成立したのである、この協定の要點は

一、三國は歐洲の平和と經濟的復興に協力し且三國間の問題について互に協議すること

一、伊國は洪國に對し穀物、木材墺國に對し工業製品、洪國其他につきまた墺國、洪國は伊國の工業製品其他につき各互惠關稅を與へる

一、伊國は墺洪兩國に對しトリエスト及びフイウメ兩港の使用を承認する

といふのであつた

これは單に經濟提携のみでなく政治的にも獨墺合倂に對する防衛でありドナウ河畔諸國に於て確たる地盤を有する英佛の經濟進出への壓迫にも役立つたのであるが、伊國は決して之を以て有頂天にはならなかつた

ムッソリーニは英佛と共同して墺洪、ドナウ河畔諸國に關する限りドイツへの牽制策に出たのであるが他面伊國はドイツの對伊感情を極度に惡化させることを決してしなかつた伊國の對獨外交は一面牽制他面協調といふ頗る微妙な不即不離の態度をとつて來たのである、これはドイツが所謂持たざる國としての現狀打開を叫ぶのに對し伊國も自國の立場の相似してゐる點よりして內々同感の意を以て眺めてゐるからであつた

斯くイタリーが現狀打開を絕叫し得るドイツを羨しく思ひ現狀打開主義に關する限りドイツと一脈相通ずるところあつた

イタリーも一九三四年七月墺國ドルフス首相が暗殺され、その仕業が墺國ナチス黨員であつたことが判るや伊國の對獨感情は硬化し、佛國が頻りに努力してゐた對伊親善の熱望を容れて一九三五年遂に佛伊のローマ協約となつたが、これによつてイタリーの歐洲政局における立場は非常に好轉した、これがやがてイタリーが現狀打開の第一步を南進策に求めて踏みだす奇緣とはなつたのである、右佛伊協定では佛伊相互の既得權益の互讓が定められたものとみられその主なるものは

一、チユニスにおけるイタリー人は三代目からフランス市民となる、その代りにフランスは佛領ソマリーランドの一部を伊國に讓渡し、又エチオピアの鐵道經營に參加せしめる

一、佛國は伊國のエチオピアにおける商業上植民上の自由を承認する

といふやうなもので、かく佛伊協定により伊國の歐洲における立場が有利になつた勢ひに乘じてムッソリーニはエチオピアにおける自國の經濟政策その他諸政策遂行に着手したのであるが、エチオピアは英佛等の支援を賴んで伊國の申入れを峻拒したゝめ伊國は遂に大擧してエチオピア進軍を敢行するに至つたのである

日米漁業協定交涉
圓滿な解決點に達す
目下技術的細目を交涉中

【ワシントン廿二日發國通】本年初頭から續行されてゐた日米漁業協定交涉は最近に至り俄かに好轉進捗しアラスカ方面の鮭漁業に關する日米兩國の懸案は遂に圓滿なる解決點に達した模樣である、ハル國務長官は二十二日

日本政府の意向次第で米國政府は何時でも右に關する發表を行ふであらうと述べたが、ハル長官の右言明に徵するに兩國政府は目下正式發表に關する技術的細目に關し交涉を續けてゐる模樣である

日濠第二次通商協定
大綱は意見一致

【東京國通】一昨年末半歲に亘る紛爭の後漸く成立を見た第一次日濠通商協定は來る六月末をもつて滿期となるので外務當局では三月末在シドニー若松總領事に第二次通商協定締結の交涉開始を訓令したが、最近同總領事よりの報告によれば濠洲側との間に協定大綱に關しては双方に意見の一致を見細目交涉に入ることになつた、本協定は第一次協定締結の際兩國間に徹底的に論議し盡してゐるので今後突發的問題の發生せざる限り順調に進行、來月中或は五月上旬には成立を告げるものと見られてゐる、なほ昨年度の兩國貿易の實績に鑑み第二次協定における双方の割當量も決定されるわけである

金屬、鑛石の輸入許可制實施

【東京國通】商工省では金屬類及び銅鑛石の需要增加に伴ひこれが輸入の確保をはかるとゝもに配給調整を實施する目的をもつて今般臨時輸出入許可規則を改正し、新たに白金、銅、鉛、錫、亞鉛、水銀、アンチモニー、眞鍮、靑銅等の金屬及び鑛石十六品目の輸入につき原價百圓を超えざるものを除くのほか商工大臣の許可を受けしむることになり二十三日公布實施した、なほ黃麻及びマニラヘンプについても配給の調整をはかるため同規則中に追加、その輸入につき商工大臣の許可をうけしむることゝなつた

奉天商工公會正副會長決定

豫て中央に申請中であつた奉天商工公會正副會長は廿三日省當局より左の如く發表した

會長　奉天商議會頭　石田武亥

副會長　奉天市商會々長　奉天紡紗廠董事長　方煌恩

對米爲替新協定
＝二十三日より實施＝
外銀側も參加決定

【東京國通】最近輸出ビルの買漁り競爭から對米爲替レートの決定は種々弊害を生ずるに至つたので、これを一掃すべく日銀斡旋の下に市中爲替銀行間に原則的諒解を得るに至つたが、廿二日にいたり市中各爲替銀行側より日銀提示の協定細目に對し正式應諾の回答が齎されいよ〳〵廿三日より新協定實施に決定した、協定內容は

一、英米クロスは正金銀行入電のレートを採用す

一、對英爲替相場の算定は右英米クロスを基準とし對英一志二片をもつて裁定す、この場合クロスの先行き、資金關係等は考慮せず

一、正金對米建値は從來の一ポイント八分の一弗刻みを廢し十六分の一弗刻みとすること

一、對米相場はエル・シー、ハウス・ビル、生糸ビルの三本建とし、對英相場の近先同鞘なるに對し對米はそれぞれ鞘を認めること

一、對米買相場は原則として賣相場維持を採ること、しかして生糸ビルに對しては特別の取扱をなすこと

一、協定は實證的協定とし罰則を伴はざること

等で更に外國銀行側も右協定參加に決定してゐるので廿三日よりは對英爲替同樣對米爲替も各爲替銀行一律のレートを採用することになつた

日滿鋼材專務取締役　陳維則
日塔治郎

富田氏の逝去で淺井茂猪氏繰上當選

【東京國通】高知第一區選出富田幸次郎氏の逝去により次點者淺井茂猪氏（政友）が繰上當選を見る模樣である

首相、外相主催　伊使節歡迎晚餐會開催

【東京國通】近衛首相、廣田外相共同主催のイタリー國使節歡迎晚餐會は、廿二日午後七時卅分から首相官邸にて開催、朝野の關係者多數列席デザートに入るや先づアウリッチ大使起ち、天皇陛下の御健康を祝し奉つて乾杯、續いて近衛首相歡迎の辭を述べイタリー皇帝ならびにムッソリーニ首相の健康を祈つて乾杯、廣田外相懇ろな挨拶の後チアノ外相及び使節團一行の健康を祈つて盃をあげ、これに答へパウルッチ侯は日本朝野の歡迎を感謝して兩國將來の親善を說き美しい乾杯應酬あつて十時盛會裡に宴を閉ぢた

谷公使　佛大使と會談

【上海廿二日發國通】東亞新事態の基礎の上に華々しく展開しつゝある外交戰の立役者として活躍を開始した谷公使は廿一日の英大使カー氏との重要會見に引續き廿二日午後四時佛租界大使官邸に於て佛大使ヤール氏の訪問を受け會談するところあつた、谷公使と英佛兩大使との會見談の具體的內容は嚴秘にされてゐるが、仄聞するに右二回の會見に於ては東亞の新事態に關し隔意なき意見の交換が行れた模樣で、特に谷公使よりは日本の自主的立場より新事態に卽應せる外交關係の調整につき强調し、我方の方針を明瞭にするところあつた模樣である、その他目下懸案の外國船舶の揚子江航行問題その他戰時休止狀態に陷つてゐた外國人權益にして日本作戰に關係なき部分の原狀恢復問題等にも觸れた模樣である、なほ谷公使を中心とするこの種の會見は今後屢々行はれるものとして注目されてゐる

山西省西南部の地理的懷古（二四）
大宮權平

皇軍海陸空共同して、南通州を占領し、益北進殘敵掃蕩の捷報頻々に紙上に現はる、欣快極りなしと同時に、此地方は水溝蛛網の如く聯絡道路なし、行軍輜重の困難、想察以上ならん、遙かに前進部隊に感謝の誠を捧ぐ、通州の北方如臯縣囹海陵は、唐代に於ては黃海瀕岸の地たりしことは、慈覺大師一行九州出帆の本船此城下に到着し、茲に舟を代へて揚州に入りし、記述より之を證するを得べし、崇明島の如きは、當時に在つては僅に沙洲を水面に認むるのみ、揚州は隋の煬帝離宮造營より一躍江都と喧傳せらる、由來揚州の名は古代より史上に存す、其州治は時の形勢に因り、轉々移動し十數ケ所に及べり、隋以來は此に止まり運河航漕の便備はりて文化之に伴ひ、商況亦賑殷を呈し、唐以後は江北第一の繁華商港となり李白の煙花三月下揚州と謳はれ又遠く亞剌比亞の商船來航し東部亞細亞の大商都として聞ゆるに至る、日本奈良の唐招提寺の開山、鑒眞大和尙は揚州大明寺の高僧なり失明後聖武天皇の招聘を奉じ高弟三十五人を率ひ歸化し、我佛日本律宗の開祖として、我佛敎史上に顯著なり、揚州は前淸時代兩淮鹽運使署此に駐し淮南鹽の總華地とし、其盛況天下に甲たり、乾隆帝巡幸し富豪鹽商の大歡迎頗る縻害を極めたりといふ、淸末に至り上海の開港加之津浦鐵道開通以來は、市況頓に蕭索せり、名所として二十四橋、蜀岡、平山堂、督撫衙、海島巷等々今尙人口に膾炙しあり、揚州の北方運河に沿ふて淮安縣城あり、漢の韓信、漂母の從食野郎の潛股有名なり、其北隣淮陰即淸江浦は、現在大市街商況活潑にして、運河碼頭最大の商埠なり、之より、鹽運河海州に通ず、淮安東方の阜寧より、串場河即鹽運河は東南に通じ、之を幹線とし四通八達無數の水脈に連絡し所謂南船の稱ある如く地方一帶の交通は悉く舟揖に據る、船釣歸來不繫船、江村月落正堪眠縱然一夜風吹去、只在蘆花淺水邊、の絕句は實況を描寫したりと謂ふべし、阜寧より運河と並行し、沛亘百餘邦里の長堤あり、范公堤といふ、宋の范仲淹當時潮水の浸蝕を捍ぐ爲に、修築せりといふ、今は堤外遠く黃海を埋め其地積數萬頃に達し、製鹽場となる、是全く揚子江黃河の成せる沖積地帶なり、尙將來益々擴大するものゝ如し、之が爲めか河南省東部、安徽江蘇兩省北部の衆水、洪澤湖、大縱湖、射陽湖、應實湖、高郵湖等々に滙し、淮水の下流を閉塞し、湖西愈膨脹し、陸地愈淹沒し、將來の水患實に深憂すべきなり、望むらくは戰後速に此水陸相尅を調整し、湖面の淮水を黃海に放流し、湖面の水位を低下せしめば、幾萬頃の水稻、良田は容易に顯現すべしと思惟せらる、幾百萬生民の安居樂業の美田は、氣候溫和の江蘇省中部に於て獲得せらるべし、現代識者の一顧を催す、此希望は豈啻、忘想狂の禿筆のみならんや

附記

前杭州領事高洲太助氏、揚州鹽運使署顧問として任に在る數年、[illegible]鑒眞和尙の遺蹟を採究し、鹽商の贊助を得大明寺址即今の法淨寺境內をトし、常盤大定博士の撰文にて建碑せらる、時は大正十一年十二月、其題字に曰く山川異域風月一天

國防皇軍慰恤献金品（本社取扱）

一金一萬六千三百六十二圓八十七錢五厘（關東軍司令部）

一慰問袋千三百三十二個（同）

一金三千六百五十二圓五十七錢（駐滿海軍部へ）

累計二万十六圓四十四錢五厘

……三月廿三日迄の分……

商況欄（廿三日後場）

株式相場

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	一六六、五〇	一六六、五〇
新東	—	—
大新	八八、〇〇	—
滿重	—	—
日蓋	六九、七〇	—
滿品	一五、三〇	—
滿鐵	三八、九〇	—
鐘紡	七三、〇〇	—
同新	—	—
五甲	—	—
日毛	—	—
滿電	六五、六〇	—
同業	—	—
電學	—	—

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	一三、三〇	一
新東	一六六、一〇	—
滿重	八七、三〇	—
河新	六八、七〇	—
鐘紡	五二、一〇	—
滿鐵	三八、〇〇	—
同新	三六、〇〇	—
滿木	二三、二〇	—
士新	一七、一〇	—

新京取引市況（廿二日後場）

品目	寄	引	出來高
大豆	—	—	—
高粱	—	—	—
小豆	—	—	—
米高粱	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—
●大豆 三月限	三六、四〇	三六、三九	十二車
四月限	三五、三三	—	二車
●高粱 三月限	—	—	—
四月限	—	—	—

手形交換高（廿四日）

四三三枚　三八五、〇四四、九四

志願兵制度施行の慶祝式典を擧行
神武天皇祭の佳日を期し
協和會分會、青年團主催

朝鮮人志願兵制度は四月三日神武天皇祭を期して實施されることとなつたが、都下協和會朝鮮人分會及協和青年團では左の如き慶祝行事を擧行する事となつた、四月三日午前十一時より朝日通協和會朝鮮人分會事務所に於て、關東軍大使館、協和會、治安部、憲兵隊、市公署、領事館、新聞通信社代表その他各機關の人々を招き慶祝式典を擧行、祝賀宴を開き午後は七時より協和會館に於て協和青年團主催の記念講演會並に映畫を催すことゝなつてゐる、尚新京に於ける朝鮮人志願兵は現在迄のところ三十餘名に達してゐる

蒙疆時局國民歌 "協力來"
作詞　王承恩
作曲　村岡樂童

【張家口廿二日發國通】察南自治政府では蒙疆民衆の精神作興を圖るため今回時局國民歌「協力來」を選定した、右歌詞は王承恩氏作、作曲は村岡樂童氏の手になるもの、詩の要旨を飜譯すると次の如くである

時正に非常時
國民の責任重かつ大
一德一心相携へて
いざ協力團結せん
われ等の精神振り起し
一團となり自强自新猛進せん
同じ墻のわれわれは
共に救ふて相立たん
慈仁の心に善隣あり
共存共榮忘るゝな
幸なる哉友邦の力あり
安易に墮することぞなく
起て、われ等東亞人
東亞の禍根一掃せん
守れ、われ等の墳墓の地

獻納美談 色眼鏡三千個
大阪府 中野孫兵衛氏の奇特な行爲

【北京廿二日發國通】大型トラックに眼鏡三千個を入れて廿二日北京陸軍病院軍醫若園醫學博士の下に

眼鏡を安く賣るのはわけないが只でやらうと思つても なかなか貰ひ手がない

とこぼしながら北京市中を五時間も迷ひつゞけたといふ一老人が訪れた、この老人は大阪市東成區生野田島町五九〇番地眼鏡問屋の主人公中野孫兵衛さん（五六）で私財二三十萬圓あるが、全財産を公共事業に投げだしたこともあるといふ頗る變り者、眼鏡大量持參にからまる愛國美談を聞けば北支方面に活躍の皇軍將士は今後太陽光線に眼を傷めるので取敢ず三千人だけに色眼鏡を無償で提供し今後さらに資産が續く限り永久に眼鏡と時計のガラスを提供するといふ、その動機は日露戰爭に際し孫兵衛さんは第一補充で出征、夏は光線と塵埃に困り果てた經驗から戰線では時計のガラスも取替へられないので今回の事變に當り自分の製造する眼鏡と時計のガラスを提供することが老節の身としてはせめてもだと愛國の赤誠を示した同病院ではこの奇特な好意に感激し、取敢ず退院出征の勇士に紫外線除けの眼鏡を提供することになり出征の兵士は早速眼鏡をかけて記念撮影の後勇躍戰線に向つた

京大の三教授 支那視察

【京都國通】京大工學部の近藤泰夫、坂靜雄兩教授ならびに伊東恒治助教授は南支、北支視察のため廿一日午後西下各省派遣の技術者等と共に廿四日長崎出帆、上海に向ふが近藤教授は專門の土木工學の立場から黄河鐵橋、八達嶺トンネルなどの復舊大工事を視察し研究指導を行ふはずで、坂教授、伊東助教授は建築學的立場から南京及び上海などの防空施設を各方面から詳細研究することゝなつた

事變殉職者の合同慰靈祭
北京で盛大に執行

【北京廿二日發國通】昨年七月支那事變勃發以來早くも九ケ月、各地戰線において日支陷軍將士はじめ日滿蒙漢藏各民族に多數の犧牲者を出したので世界佛教會聯盟では彼岸の二十二日午後二時から事變殉職者合同慰靈祭を北京雍和宮で勤修した、雍和宮住職嘉普明師をはじめ日蓮宗、喇嘛等各宗僧侶約五百名が出席政府、軍部當局の要人その他關係者一千數百名が參列、香煙立ちこめる同宮法輪殿においてまづ日蓮宗の法會を最初に順次各宗にわたりそれぞれ形の如く讀經、弔辭があつて午後四時終了した

野戰病院へ レコード慰問
奉天婦人團体より

【北京廿二日發國通】戰線に傷いて淋しい病床に過す白衣の勇士をレコードによつて大いに慰めやうとの女らしい思ひつきから北京婦女宣撫班はかねて奉天婦人團體に對しレコードの寄贈方を依頼中のところこの程二千五百枚發送の旨通知があつた、これが到着の上は第一線の關係方面に分送し、陽光和やかな戰線各病院の窓からレコードの音律が流れることゝなつた

臨汾縣公署 發會式
縣長に張其昌氏

【臨汾廿二日發國通】堯の古都臨汾はわが軍が入城した當時は暴戾なる支那軍のため見る影もなく荒され、人影も殆んど見當らずさながら死の街を思はせたが、皇軍入城後僅に二旬餘にして附近の山地に避難した市民等も支那軍が山西より一掃されたことを聞いて續々復歸し兵隊さん相手の風呂屋、床屋、路傍商人等もぼつぼつ現はれ、廿二日皇軍の指導の下に善政を布かんと有志等が仁德高い張其昌氏（七一）を縣長に推して縣公署の發會式を擧行するなど街には希望と感激が渦卷いてゐる

鐵道總局全滿の驛勢調査

鐵道總局では十月斷行の全滿鐵道ダイヤ改正に資するため近く驛勢調査を實施、區間別交通量、乘降人員、接續驛乘替人員、沿線各都市ならびに近接街村人口を精査旅客運送圖表を作成し旅客分布量による合理的配車を企圖してゐる

鐵道警護學院 第一回入所式

鐵道警護總隊では鐵道警備の完璧を期するため全滿各地警護隊長中、憲兵ならびに警察官出身者を警護學院に入所せしめ一ケ月の再警備教育を施すことゝなり廿二日午前十時より警護學院に於て三浦總監以下多數臨席の下にこれが第一回入所式を擧行した

太沽沖合で營口丸失火

【錦南浦廿二日發國通】二十一日朝天津を發し神戸に向けて歸國の途にあつた近海郵船營口丸（千八百五十噸）は二十二日午前四時太沽沖合に二番船倉より發火し防火に努めつつ淺瀬に向つて航行中、人命異常なし

海龍丸遭難者

【京城國通】去る十九日夜忠淸南道瑞山郡沖舊島附近で暗礁に乘り上げ沈沒した丸星會社所有の海龍丸（四十九噸）についてはその後遞信局、丸星等より救助船を派し搜査の結果、判明した遭難者は乘組員六名（内一名生存）乘客三十五名（内十四名生存）生死不明二十四名、死體發見二名である

皇軍慰問相撲
玉錦以下百名一行
四月上海方面へ

【東京國通】この春場所終了後愛國機相撲號獻納を思ひ立ちまづ第一回の獻金を終つた大日本相撲協會では更に職場にある皇軍將兵を慰問するため上海方面に相撲慰問團を送ることになつたこの一行は横綱玉錦を御大とする關脇玉の海、楯中、金湊、土州山、海光山、綾錦等の幕内力士をはじめ約百名の一行で大阪場所終了後四月十八日神戸出帆上海に向ひ約二週間にわたり上海、南京その他の主要地で慰問相撲を擧行することになつてゐる

總經費八十餘萬圓 延長約六千粁
東遼河右岸に大防水堤建設

奉天省公署では遼河支流東遼河の氾濫により年々數十萬圓の被害を蒙る管下双山、遼源の水災根絕ならびに農地改良を期し昨春双遼農地改良二ケ年計畫を樹立、既に施行區域たる東遼河沿岸約二十一萬町歩の測量ならびに設計を終つたが本年度よりいよいよ本工事に着手明年十一月工事完了の豫定である、同工事は總經費八十三萬七千圓をもつて東遼河右岸に延長約六千粁、高さ二十五米五十の一大防水堤を建設するほか延長二十粁、幅員三十米の幹線排水路二本を開鑿せんとするものでこれにより同河氾濫による水害は根本的に除去されるほか水害のため荒地となつてゐた六萬町歩が直ちに改良される

北滿の桃源境 愈よ近代的施設
溫泉ホテル等も開設
屯蘭扎

幾多の神秘と謎をひめた北滿の桃源境扎蘭屯は古くから遊覽地溫泉地として知られ夏季になるとこの地に一日の清遊を求めて集る人々は非常な數に達してゐるが、鐵道總局ではさらに扎蘭屯をして北滿唯一の一大遊覽地となすべく舊北滿鐵道が三百萬圓の巨費を投じて設立した旅館、クラブその他設備の大々的改造を行ふとゝもに新たに扎蘭屯溫泉ホテルを開設することゝなつた

日伊親善 第二陣來朝 經濟使節團
五月初旬東京へ

【大阪國通】イタリーの日伊親善使節の來朝により日伊間の友好關係は愈々緊密となりつゝある折柄之が第二陣として日伊經濟提携實現のためさらに一行十二名よりなるイタリー訪日經濟使節團が來る五月來朝する事になつた、一行の團長はイタリー上院議員エトーレ・コンテイ氏で團員中六名は海運を始め各産業界代表であり他は政府關係者で四月八日ナポリ發五月二日上海着日本船に乘換へて來朝、同七、八日頃東京着の豫定であるが一行の來朝は日伊爲替協定其の他日伊間の通商貿易の增進などに多大の期待がかけられてゐる

殊勳の滿軍部隊 表彰金授與

昨年十二月上旬以來賓縣、延壽、方正地區を討伐中の滿軍部隊は、本年二月下旬積雪膝を沒する峻嶮未踏の老爺嶺還山中において殘匪七百を攻撃、激戰の後匪賊八十餘を斃し山寨を覆滅、永年各地に跳梁、良民に塗炭の苦しみを與へつゝあつた匪首呂紹才、江省、仁義等を主體とする約五百を投降せしめるため去る廿日方正において歸順式を擧げたが同部隊の寧日なき奮戰により今や該地區内匪群の大半は潰滅するに至り附近の住民は安居樂業の喜びに湧返つてゐる、この滿軍部隊の絕大なる殊勳に對しこのほど植田關東軍司令官は金一封を授與してその功績を賞讃したが、近く治安部大臣及び第四軍管區司令官よりも表彰金が授與されることゝなつた

伊レスリング チーム招聘

【東京國通】東京大會制覇を目指して我がレスリング界は昨夏には米國を招聘更に今冬は比島に遠征、五戰五勝の全勝成績を擧げる等ひたすら技術の向上と國際試合經驗の養成に當つて居るが準備第二年を迎へた大日本アマチュアレスリング協會は本年の一大事業とし今度は盟邦イタリーチームを招聘し歐洲式レスリングの特有性を再檢討し特に我がレスラーの一大缺陷たる試合度胸養成に萬全を期すると共に日伊防共ラインに沿ひ友邦との間にレスリングを通じて親善をはかるべく、目下イタリー側と交渉中である

西省交通の大動脈 新開河交通杜絕
關係機關對策に狂奔

西遼河の支流たる新開河は三月十四日來全く解氷したが、從來西遼河に流れてゐた氷は昨年九月より分流の變化により全部新開河に流れ、日一日と增水、濁水は滔々として渦卷き交通は全く杜絕した、兩岸の住民は氾濫を豫想して避難準備中であるが、西省交通縱貫大動脈たる新開河の交通杜絕は西省の致命傷なるため關係機關はこれが對策に狂奔中である

英蹴球チームと國際試合

【東京國通】わが蹴球界多年の願望であつた國内における國際試合が斯界の始祖英本國のアマチュアー最强チーム、コリンシヤン軍を迎へいよいよの實現を見ることゝなつた世界一周蹴球行脚の途にある親日派の同チームは英本國一部の惡空氣を他所にひたすら純正スポーツ主義を遵奉し櫻の國日本の訪問によつて兩國スポーツ親善を圖りたいと切望して來たのでわが蹴球協會もその意を諒解して右申出を容れることゝなり去る十九日目下マニラに滯在中の同チーム宛この旨返信した、よつて同チームは四月六日朝神戸入港のエムプレス・オブ・ジャパン號で來朝し四月七日神宮競技場において全關東軍との間に一戰を交へることに決定したのでオリンピック準備第二年のトップを飾るにふさわしい熱戰が展開されるものと期待されてゐる

讀者の領分
投稿歡迎　中傷不可

映畫館主へ（下）

現在我々日本人は支那事變に直面して居る非常時なのであるから「スパイ戰線を衝く」或ひは「上海」などは是非見ておくべき映畫であるには違ひ無い。誰しもが見やりとするのである。だからと言つてそこへ喰入る様にこんな時に限つて何故一圓などと途方もない料金をとるのだらうか。上流家庭には何の苦痛でもあるまいが我々みたいな下流なる者には一寸考へさせられる況んや物價騰貴の時代に於てをやである。此の映畫を見損つた人は大分ある事と信ずる非常時國民の必見すべき映畫などゝ宣傳は仲々宜しい。が然し非常時國民必見映畫つまり現在の我々に是非見せたいと言ふ映畫であればこそ、かへつて料金を安くしそして一人でも多くに見せ様とするのが當然ではないだらうか。こんな事は無學者でない限り誰でも解る事だ。玆に之を裏書する好例がある。即ち「スパイ戰線を衝く」が内地で上映された時は國民一人々々に是非見せたい映畫であるとなして料人も大衆料金で三十錢だつた。（此の事實は新聞に書いてあつたから間違ひはない）或ひは内地上映と滿洲上映とでは其の間種々の事情があり到底そんな料金では間に合はぬと言はれるかも知れないが例へさうであるにしても同じ日本人であり大和魂の所有者であるのだ。其れ位の義俠的精神があつてもよからうと思ふのである。認識不足からであるのか將又利己主義的な考からであるか何れにせよ世は擧げて國民精神總動員の時だ。是非反省而して改む可き事と考へるが當業者の返答や如何？

近日中帝キネへ又記錄映畫「上海」の姉妹篇とも言ふべき「南京」が到着上映され其の時も先般同様超特別興業の名の下に壹圓の料金を發表する事だらうと考へられるが願はくば是非内地の例に見習つて英斷的安價料金を以つて國民一人殘らずに見せて戴き度いものである。敢て一言す。（瑞生投ず）

家庭

國家總動員のとき 努めて混紡を使ひませう
“純綿に比べてさまで弱くない” お値段は大体六割安

スフの本質を衝く

騰る！騰る！昨年までは一反五十五錢の晒木綿が一躍一圓四十錢前後に綿ネル一丈七十錢位が何と一圓五十錢、手拭一反が約二倍と爆發的に値上りした日用木綿織物近頃では小賣商店、デパートにも品薄とあつて買占めに狂奔する奧さん方を慨嘆させてゐますが當の元締めである商工省ではこれに對してどんな意見を有してゐるか、工務局立石茂氏のお話を紹介しませう。

綿布の値上りは或程度迄は已むを得ないことで、例年ならば毎年約八億圓に上る棉花の輸入額が、戰時經濟の建前から收支調整の爲に昨年十月から今年の二月迄に五千萬圓と制限された結果原料が不足して勢ひ値上りとなつた譯ですが、その上今年の二月から國内消費の綿製品には强制に三割以上のステープルファイバーが混紡されることになつたため、純木綿が貴重品扱ひをされ、買占め賣惜しみする人が多く、從つて鰻上りに今日の樣な不當な高値を呼んでゐるのです

製造者側では

二月一日前に出來るだけ多くの純木綿織物を拵へておいてストックにし、高く賣らうとあせるし、買ふ方では、これつきり純木綿が使へなくなるといふ悲觀説が流布して、無理をして迄も買ひ溜めておかうとするこれでは狂騰は當然でせう、商工省としてもこの成行きは頗る重視して居り若しこれ以上騰るやうなことがあれば直ちに暴利取締令を發動しないとも限りません。現に當局では織物同業組合に對して先日から一週間だけ、賣買を停止させ、買氣を鎭めることにしたのですが、それを誤解した家庭の主婦達が、愈々躍起になつて僅かな品物の奪ひ合ひ、果ては問屋に直談判で買込む者等が續出して一向買氣が鎭らず、みすみす製造者や問屋に躍らされてゐるのは困つた事と思ひます。

最も甚しい値上りを見てゐるのは、晒布、浴衣地、綿ネル、綿夜具地等の直接肌に着くものや、日用品が主で之等は昨年に比して二倍[illegible]れ以上の驚くべき高値で市場に出てゐますが、この際主婦達の反省を促したいのは「こんな高價で買つても果して純木綿の方がよいのか」と云ふ點であります。

スフは水に弱いとか皺になり着心地が惡い、長持ちしないと云ふやうな缺點ばかり一般の主婦達の頭にしみ込んでゐるために今度のやうな買ひ溜めが起つて自ら値上げを招いてゐると云へるのですが、スフが混つても三割程度であつて長保ちの點や着心地は純綿に比べてそれほど甚しい懸隔はなく、しかも値は、晒一反がせいぜい四十錢か、高くて五十錢位となるでせうから結局スフ混紡を使用してもそれ程の不便は感じないと云ふことを理解して戴き度いものです。

純木棉、晒布

一反一圓二十錢で買ふならばスフ混紡の晒布一反四十錢のものを三反買つた方がどれだけ長保ちするか分らないではありませんか、どう理屈をつけても三割程度のスフが混つたゝめに三倍弱いといふ話にはならないのです。

その上凡ゆる機能を傾けてスフ織物に對する研究が積まれてゐますから、質は相當よく見た目も立派なもので決して心配はいりません、今後もどしどし改良されて不便も殆んどないことでせう、ドイツあたりでは相當前からスフが使用されてゐて、それがもう國民の生活にぴつたりついてしまつて不平を云ふ者もなく著しい効果を擧げてゐますが皆さんもゝう少し落着いて國家總動員の立場からも率先してスフ混紡を歡迎して然るべきだと思ふのであります。

“女性にナチス魂を”と 獨逸にも花嫁學校

ナチス青年には須らくナチス精神を理解し信奉するナチス女性を配さねばならぬといふ意向がこの程ドイツ政府部内でもたかまり、突擊隊本部ルッツェ氏とナチ婦人團長ショルツ・クリンク女史が協議の結果愈々新春を期しベルリン郊外シュワネンウエルダーにナチ花嫁學校が開設されることゝなつた、この學校は主として國防軍の將兵並に突擊隊の花嫁候補を養成するものだが成績がよければドイツ全國に同種學校を設立しナチ各組織の若い連中に優秀な花嫁を大量供給する計畫で目下ドイツ青年並に婦人間の大評判となつてゐる。

春のお洒落は手先が第一！

△……痛められた美の復活

手袋をぬいで、裸の掌の感觸が快よい春が來ました、寒さにいぢめつけられた手先の美を復活させませう、一體手の甲の方には、ごく僅の脂肪腺がありますが掌には殆んど油氣がないものです。

◇……手先……◇ をきれいに保ちながら皮膚を荒らさないやうにするには特別の注意が要ります、それにはまづ洗ふことそれ自身が保護と清潔と兼ねたものでなければなりません 微溫湯と、ソーダが強くない石鹼で洗ひ、硬水には軟水劑を混ぜ沸騰させ、やはらかくしてからお使ひなさい、手を洗ふ前にクロームかオイルローションを塗りつけてゐるのは効果があります、手を荒れさせないためにはハンド・ローションを塗りクイック・ドライング・クリーム（早乾きクリーム）を使ひます。皮膚を

◇……白く……◇ するにはレモンを輪切にして八十五パーセントの過酸化水素液に浸けるとよい、以上が基礎的注意でこれからメイク・アップ、まづマニキュアですが、一週一回はやつて下さい、ポリッシュはその間でも適宜にやります。正規なマニキュアの方法は、まづ手を洗ひ、ポリッシュ・レムーバーで、古いポリッシュを殘さずはいでしまひます、次に鑢で

◇……爪先……◇ の形をとゝのへ、あたたかい石鹼水の中に爪先を十五分間ほど浸します。あとは鋏でお好みの型に爪をお切りなさい、しかしむやみに長くするのは有閑マダムのやることだし、兩側をあまりけづつて尖らせると、著物に引つかゝつたりして不都合です、ポリッシュの色にはいろいろ流行がありますが、皮膚の色と調和したおだやかな色が一番見よいもの、爪に白い斑點ができるのを氣にしてゐる方はありませんか、これは爪を傷つけた時に生ずる細胞中の氣泡ですが、自然に治るものです

歯ブラシの見分け方

▽…歯ブラシは種類は多いが改良型と稱せられてゐるのが合理的である。即ち一束の毛を適當の間隔を置いて植ゑ、毛の先は槍形になつて居り尖の方は長く、これで奧歯の後を磨き、中央部の毛が短くなつてゐるのは歯列びの外側に相當することとなつて居り、刷毛が歯の全體に觸れるやうに工夫されてゐる。

▽…毛の硬さだが歯の表面を綺麗にする上に歯齦のマッサージをも兼ねるべきだから普通軟かいのより稍硬目のを選ぶがよい。但し歯齦が腫れて出血し易い人は軟いのがよい ブラシは二本用意して隔日に使ふのがよく乾燥させて衞生的にしたいものである。

コドモマンガ

(1)「サアコンドハキサマダチノバンダ、イノチノイラヌヤツハマエニデロ！」トオホオトコガドナリマシタガ、ダレモスヽムモノハアリマセン。ソレキツダオホオトコガトリカタチヲツカマエヤウトスルト、ミンナ、クモノコヲチラスヤウニ、ニゲテユキマス。

(2) シバラクノアイダハ、オイツオワレツノチャンバラカツゲキノコウケイ、ソノウチドウシタコトカ、ダシヌケニクセモノガ「グーツ」トウナルト、ジベタヘスワツテウゴカナクナリマシタ、フシギニオモツタトリカタノヒトビトガミルト、オホオトコノカタニハポンキチガトマツテヰル。

學窓から就職戰線へ 陷り安い婦人病
……生活の變化にご注意なさい……正しい手當と豫防法

學窓を出ると直ちに就職戰線に立つ女性がますます増えてゐるのが、現今日本の趨勢である、これは女性の職業分野が著しく擴大され、男子の職業部門にまで喰ひこんでゐるからである、戰時體制下の日本においては、ますますこの傾向が助長されるであらうが、それにつれて職業婦人の保健問題も重大な社會問題となつてくるわけである。

一般に男性に比して、女性の職業は室内的で手仕事的なものが多い、これが非衞生な條件の下に行はれると、將來母性となるべき若い女性がいろいろの病氣に侵され由々しい問題とならざるを得ない。

婦人の一々について考へれば多種多樣であるからこゝでは總括的に述べておかう。

婦人の職業中、立仕事に從事する者は、全身の重力が腰部及び下肢にかゝるので、これが永く續くと、この部分が疲勞し、ことに骨盤内に充血を起しやすい、これは月經に對して有害である、月經中は普通でも充血してゐるが、これが長時間立仕事に從ふ婦人においてはさらに充血するから、容易に疾病の誘因となる月經異常その他の婦人科的疾患はまづ職業婦人に一番起りやすい、月經異常は月經不順、月經過多、月經過少などがある。

かういふ症候のある婦人はすでに婦人病としての手當をしなければならない。

仕事の條件によつては寒冷にさらされなければならない自動車の車掌の如きである

寒冷、充血、不潔などはいづれも自然の防禦作用を破壞して病菌に侵されやすくする

膣炎、頸管炎、子宮内膜炎實質炎から始まり、子宮周圍炎、輪卵管炎、卵巣炎、骨盤腹膜炎等の深部炎症となり、劇しい下腹部疼痛、腰痛、發熱を起して働きえなくなる、從つて月經異常や白帶下の如き異常分泌を見る婦人は一時も早く適當の手當をうけねばならない。

（立）（業）に從事する婦人、過勞の仕事にたずさはる婦人は、休息の時間は横になつたりして充分安息し、夜間は熟睡するやうにする、身體の保溫に特別考慮して腰部及び下肢の冷却を避けることである。

それから婦人科的疾患の豫防として注意しなければならないことは、外陰部の清潔法である、細菌の繁殖に好適なところであり、それが寒冷、充血、疲勞によつて抵抗力を弱めてゐるから、容易に侵入しやすくなる、日々微溫湯をもつて洗滌すること、また分泌過多の婦人は硼酸水で洗ふがよい。

月經時においては、特に此の清潔法に注意しなければならぬ。

職業婦人を冐す病氣で最も多いのは結核である、統計上男性よりも女性の罹病率が高い、男性に比べて、女性の骨格、筋肉、内臟諸機關の發育は弱い、そのため身體は疲勞しやすく、結核菌に對する抵抗がどうしても弱くなるのである。

（空）（氣）の流通が惡く、射入が不十分で、塵埃の充滿した室内で仕事する婦人は結核の豫防に對して特に注意すべきである、たとへば、絶えず雜閙してゐるデパート、商店、食堂、劇場などである。

坐業に從事する婦人は、絶えず前屈みになつて胸を壓迫してゐるから、胸廓の運動が不足し呼吸器を冐されやすい 從つて、休日を利用して保健に努めるべきである、休日を映畫や劇の鑑賞に費すより、郊外や海岸の散歩によつて普段缺乏してゐる日光、大氣を充分吸收することが必要である。

（胃）（腸）疾患も職業婦人に多い病氣である 生活狀態の不規則、心身の過勞、運動、足等が原因である 作業に從事する婦人は腹部を屈曲壓迫してゐるために、腹腔内の血液循環が惡くなり、胃腸の自動運動が阻害され、全身の運動不足と共に胃腸病を起すのである。

職業婦人に多い胃腸病は胃分泌過多症、胃分泌過少症、胃アトニー、腸の消化障害、常習性便秘等である。

騷音の烈しい工場やデパートの如きでは神經を過勞させて、神經衰弱なども起しやすい、換氣不良にして塵埃の多い場所や、刺戟性のガスを發せる工場では咽喉、鼻の疾病が多い、咽喉カタル、扁桃腺炎、鼻カタル、鼻茸、肥厚性鼻炎、上顎竇膿症などの疾病である、またうす暗い室内やあまりに強い光線の下で働く婦人、細密な作業に從業する婦人は眼科的疾患になりやすい、これらの一々についてはこゝで詳述しきれないものである（醫學博士大串貫之）

けふの番組

〔M・T・O・Y 新京放送局〕 廿四日（木曜日）

朝

七、三〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
七、五〇中等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
八、一五ニュース、氣象通報（大連）
八、二五朝の音樂
八、五〇建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（大連） 物價騰貴に處する銃後婦人の覺悟 今西ツオノ
一〇、二五料理獻立（奉天）
一〇、三五家庭メモ
一〇、四〇經濟市況（大連、新京）
一一、〇〇彼岸會法要（京都）＝京都市臨濟宗相國寺派大本山相國寺法堂より中繼＝ 彼岸會結願法要並に支那事變戰病歿者追悼會 導師 管長 大僧正 山崎大耕 維那 樋口際堂

晝

一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）
〇、〇一晝の演藝 琵琶 廣瀬中佐 藤旭鷹
〇、三〇ニュース（東京、新京）
一、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、四〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京）氣象通報、ニュース（新京）
四、四〇經濟市況（大連、新京）
五、二〇ニュース（鮮語）
輕音樂 新京放送音樂同好會

夜

六、〇〇子供の時間（大阪） 童話劇 笑ひ聲 大阪童謠劇研究會
一、愛國行進曲 二、上海陷落萬々歳 三、あゝ我が戰友 四、戰捷行進曲 五、谷間灯ともし頃 六、男の純情 大阪ラヂオオーケストラ BKコドモ唱歌隊
六、二〇コドモの新聞（東京） 村岡花子
六、二五趣味講演（大連） 醫學と文革 醫學博士 紫藤貞一郎
七、〇〇ニュース（東京）＝ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
七、三〇國民歌謠（東京） 一、牡蠣の殼 蒲原有明作詞 大中寅二作曲 二、春の歌 喜志邦三作詞 内田元作曲 獨唱 遠藤僞瀰子 伴奏 東京放送管絃樂團
七、四〇講演（京城） 金阮堂と清朝文化の移入 文學博士 藤塚鄰
八、〇〇名曲ファンタジー（東京） 田園交響曲 松島十里作 管絃樂レコード ウインフイルハーモニー交響樂團 指揮 ブルーノワルター 演出 JOAK文藝部
八、三〇三曲と箏曲（東京） 一、三曲 八島 箏 栖久雪子 三絃 加藤柔子 外 二、箏曲六段 相生の曲合奏（相生）箏 栖久雪子（六段）箏 加藤柔子 外
八、五〇講談（東京） 小澤鐵之丞の忠節 神田伯治
九、二九時報、ニュース、ニュース解説（東京）氣象通報、ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）
アナウンサー 上森宮岡

琵琶 藤旭鷹さんの 廣瀬中佐（後〇・〇一 新京）

歌詞

維新明治三十七年、頃は彌生の末つ方、我が七十七士の決死隊、再び旅順の口を閉塞し、勝を一擧に決せむと、港口指して驀進、浪を蹴立てゝ進み行く、港を守る敵艦は、數度の夜討に恐れをなし、又不意討もあらんかと、最と嚴重に警戒し探海燈を照らしつゝ、光の下によく見れば、またもや寄せし閉塞船、此の有樣を見るよりも數多の要塞艦艇は、討てやかゝれの號令も、其の後や先きなる亂打ち、其の筒音は百雷の、轟き渡る如くにて、飛び來る彈丸は凄まじく、雨か霰か白雪の、降り注ぐが如くなり、されども之を物ともせず、福井米山千代彌彦丸、四隻の船に分乗せし、我が團結の勇士等は、逆捲く怒濤を蹴破りて旅順の口に猛進す、斯くて廣瀬中佐は、福井丸に乗込みしが、豫定の位置に達せし頃、早々船を沈めよと、一際高き號令に、豫て任務に當りたる、兵曹長杉野孫七は承り、爆發薬に點火せむと、急ぎ船艙に下り行く、折りもこそあれ敵艦より、放ちし魚形水雷は、福井丸に命中し、轟く音と諸共に、船は烈しく動搖し、早や沈沒し始めたり、されば端艇を操り下し、一同之に乗り移り、さて人員を檢むるに、杉野兵曹長只一人あたりに影は見へざりけり、中佐は部下を慈しむ、情けに深き武士なれば、杉野の所在を尋ねんと、一度船に立ち返り、呼べど答ふるものもなし、船體次第に傾むきて、愈々危險に迫れども中佐は已れを打忘れ、二度三度行き返り、隈なく探る船の中、姿け遂に水泡の、消えて果敢なき有樣に、今は詮術もあらざれば、最早これまでと端艇の、纜切るや一刹那、飛び來る敵の彈丸は、哀れ中佐に命中し、アッと云ふまもあらばこそ血汐はあたりにほとばしり、流石に猛き武士も、只一片の肉塊と戰死の形身を留めつゝ名譽の死をぞ遂げにける

七生報國 含笑上船

嗚呼廣瀬中佐の誠忠の、玉と砕けし勳功は、千代萬代の後までも、武士の龜鑑と稱へられ、我が日の本の日の旗と、共に世界に輝きて語り傳へて殘るらむ、語り傳へて殘るらむ

學藝

村少女（二）
―シナリオ風な物語
山下明

二二、村長は辭が廻つてゐる
「吉田さん、村にはまだ小學校もないが儂は村の敎育については決して怨せにはしませなんだ。微力乍ら精一ぱい盡して來た。殊に今囘は吉田先生を迎へていよ／＼待望の日本語を村に廣める日が來たのだ。娘の小蘭は、この兒が吉林で中學校の先生をしてゐますが兒から敎はつて少しは日本語を知つてをります。なあ小蘭」
小蘭、日本語で「ハイ」と言つてはにかみ聲をあげて笑ふ。
村長「所で、善は急げ、明日から早速敎へていたゞけますか。生徒は全部で十四、五名です」
―フラッシュ・インで次に―
二三、男女合せて十四、五名の子供達（七、八才位から十七、八才まで）が極く粗末な机に坐つてゐる。――（眞正面から）
二四、敎壇に立つてゐる吉田
二五、黑板に花と鳥の圖が書いてある。それを竹の棒で指しつゝ
「ハナ」「トリ」
と敎へてゐる。
生徒達が聲を揃へて
「ハナ」「トリ」
とやる。
發音不正確。何度も繰り返す中にだん／＼と上手になる。
二六、村長宅の全景
敎室は村長宅の離れ。
敎室の窓の外から大きなひまわりが覗き込んでゐる。
二七、今日は村長が敎室へ參觀に來てゐる。
黑板に母親と子供が三人書いてある。」
吉田「あの人には子供が三人をります」子供等一齊に
「あの人には子供が三人をります」―小蘭を眞ん中に子供等の大きく開く口。
村長「大分上達したやうだ」とつぶやく。
二八、小高い丘。
樹立ちの下に石でたゞんだ廟があり小蘭と吉田とが坐つてゐる。
吉田「この靜かな田舍、のどかな風景、純朴な人々、僕はこの滿洲の田舍が大好きです」
小蘭、日本語で「さうですか。私はこの自分の生れた村しか知りません。一度新京に行つて見たいある。その話をして下さい」
吉田、日本語で「新京は滿洲の都で……」
小蘭、「ミヤコ？」
吉田「その國の皇帝―一番偉い人のをられるところをミヤコといふ」
小蘭「分りました。それから？」
吉田「滿洲國人を初め日本人朝鮮人、ロシヤ人など多くの人々がお互に助け合ひ勵まし合つて仲よく暮してをる。」
小蘭「それでは私と同じやうな娘も多くをりますか？」
吉田「澤山をります。日本の娘と一緒に仲良く働いたり遊んだりしてゐる」
小蘭、大きく目を見張つて
「あゝ、私は新京に行つて見たい！」
吉田「それではお父さんにお願ひして見なさい」
小蘭「あなたはお父さんにお願ひして下さい」
吉田「あなたもお父さんにお願ひして下さい」と直す。
二人聲を揃へて哄笑する。

ダヌンチオの面影（A）
三浦逸雄

盟邦イタリーが外國に誇り得る唯一の文豪で詩人であるガブリエーレ・ダヌンチオが七十四といふ老齢といへば老齢を最後に一日急逝したといふ訃報に接し、その傑作「死の勝利」などがいち早く日本に紹介されてゐた關係上、哀悼の意を表してゐる向が文壇といはず可なり多いのは事實である。

ダヌンチオは一八六三年三月イタリーのアドリア海に沿うた南イタリーのペスカーラに呱々の聲をあげた。文學的な才能は既に幼少の頃からあつて彼がプラート中學に在學してゐた十四歳の頃からそれが發揮されてゐた。

當時の彼の處女詩集『プリモーベーレ』で大變な評判をうけたが、次いで『カントノーダ』（新唱）も發表されて彼の詩壇における地位は著しく強固となつた。彼の特徴とするところは愛國の至情に燃えてゐたことで、その點が彼を國民詩人と呼ばしたのであらう。彼はイタリー民族の理想と、イタリー人の中にあるラテン的要素、即ち公正な思想を愛する點、形式を尙ぶ點生命觀に對する情熱的な強い性情を彼は詩の上に再現し、强調したのであつた。

當時イタリーの詩壇では、むづかしい言ひ廻しをしたりサロン文學のやうな技巧のみを事としてゐた極めて生命のないものだつたのに對し、彼は自然の內から飛び出したやうな強い感情と、直接な表現をもつて、その詩壇にデヴューしたのであるから、彼の出現は詩壇によつて全く慧星の如く華やかなものであつた。

一八三三、四年頃ローマに赴き、こゝで或る公爵夫人の知遇をうけたが、社交界の寵兒となり戀愛事件も頻々として起つたのである。

女優エレオノーラ・ヅウガと戀愛關係に陷ちたのも恰もこの頃で、彼は文學的作品として彼女を主として戲曲を書いたが、これがまた世の好評を博したのであつた。續いて「春曙夢」「秋夕夢」「イオリオの娘」また「ジョコンダ」と彼の名聲は一作每に擧つた。詩集『生の讃歌』に次いで、小說「薔薇叢書」を書いたがそのうちの「死の勝利」「犧牲」「炎」は最も有名である。

ローマに赴いてからといふもの、彼は當時の自然主義文學が持つてゐないところの耽美的な傾向を一貫して表現して來た、同時に西歐の文學ばかりでなく、彼の視野は遠く東洋にまでのび、ゴッツェを通じて日本の短歌を研究するに及んで「西方御歌」の詩をものした。日本をはじめペルシャ、アラビア等の研究要素が彼の詩や作品を極めて絢爛多彩なものにした。從つて十九世紀末における美的文學としては彼は最後の作家であり詩人であつた。

彼は自然主義文學行詰りをオスカー・ワイルドやメーテルリンクと共に打破し新しく美しい文學を打ち樹てる筈であつたが、時代はマルキシズムに影響をうけるやうになり文學も社會的意識を持たねばならぬといふ主張のために結局彼の耽美主義は一つのモニュメントとして殘るに至つた

彼の作品と人格については種々なる毀譽褒貶があるが、結局彼の弱點は思想的な面、即ち社會意識的の面を缺いたことである。然しイタリー國內に於ては、民族主義の文學者として尊敬を一身に蒐め徹頭徹尾地方主義、傳統主義に依つて創作して來た。その結果彼の作品のうちには、エキゾチズム、ラテン、ローマに對する文化的意識が、隨所に表れてゐる。彼の作品は實に六十五に及び稀れに見る多作家であつた。

歐洲大戰に際しては聯合國として、オーストリーと戰ふべく主戰論を唱へ、ムソリーニがファシスト戰鬪團を組織して氣勢を擧げたのに反し、彼は文化的の方面からこれを主張したのであつた。即ちアドリア海の對岸、ザハラ、アルバニアより北へかけた土地には未だにイタリー文化が殘され城壁や城門にはビネツタ侯の定紋が殘つてをり、方言の中にもイタリー訛がある程であるから、この地方を敵國の政治的權力下に置くのは否としイタリー文化の遺物を飽くまでイタリー國の手によつて繼承支配すべきであるとダンテ・アリギエーリー協會を組織して、文化的な戰端を開始し、飛行機でフユーメに飛びあの有名なフユーメの市民に告ぐの名文章を撒布して愛國心に訴へた。

ダヌンチオがファシズムと直接のつながりをもつたのはフユーメに籠城してゐた時代である。ダヌンチオのフユメー奪回の運動はそれが詩人の手によつて、純粹に文化的な動機からなされてゐたので、そのアドリアチック沿海地方でも、本國でも、多くの同志が極めて自然に彼の傘下にファッショを形成してゐたのである。

或る時代の支那新劇 ―4―
川内堯

4、田漢と洪深

田漢については說くべき事が甚だ多い。こゝには彼の作品についてのみ考察しやう。田漢が曾つてひろく一般人からあれ程持ち上げられたのは理由のないことではなかつた。それはまさに一つの政治上の不安の時期であつて、國內各地は砲火天に沖るといつた風で戰つて居り、この種動亂のために惹起された不安と煩悶は一樣に普遍的なものとなつてゐたのであるから、このため各人が藝術上の福利を享受せんとする念も同樣に緊切であつたのである。田漢はこの時代の癥結の存するところをしつかりとつかみ、それを彼の作品中に滲み込ませた。それ故彼は大なる同情を獲得したのであつた。公平に論じて現在の諸作家中、田漢は確かに最も藝術家的氣分を持つて居り、最も鋭敏に人生を感覺する一人であらう。だが彼は期待したほど戲劇の上で偉大なる貢獻はしなかつた、それは彼の個性が矛盾してゐたがためである。彼は明かに戲劇が民衆のためのものであるべきことを知つてゐた、民衆のために叫ぶべきものであることを知つてゐた、しかし彼は時代から遠く離れた作品をも多く書いてゐる。彼は新しい時代が始まつてゐることを明らかに知つてゐた。だが彼は彼の抒情時代に深くはまり込んだ。だがこれは不思議ではない。これは彼の個性の表現であるだけでなく時代の反映でもあつた。我々の時代はまさに矛盾極まれる時代と言ひ得るのである。

上述の關係から、田漢の作品には一方には「古潭裏的聲音」「湖上的悲劇」「南歸」等の抒情劇があり、他方には「火之跳舞」「拉拔桶」「一致」等民衆のための戲劇がある。田漢は彷徨しもがき苦悶してゐて、その結果沈默してしまつた。

思ふに、田漢の書いた社會劇はその抒情劇ほどには練熟してゐずいきいきとしてゐない。第一に、彼の感覺は鋭敏で、彼の情感は豐富である、だが人生に對する觀察が缺けてゐる。一つの社會は決して單純なものではない、人生は更に複雜である。若し身を打ち込んで體驗し觀察したければ、どうして正確な了解と認識が得られやう、また一つの問題の結論が得られやう？田漢は社會劇を書くのに往々一つの成見を持ち、それから氣儘に事をこしらへてそれを證明する、このやうな作品は當然深刻ではあり得ない。第二に、田漢は劇を書くのに餘りに技巧に注意しない。たとへば「蘇州夜話」の如き、彼の主題は非戰である、これは當然一つの社會劇でなければならない。だが彼はたゞ花賣女をして戰爭の罪惡を說かせるだけで、毫も動作を以て表現しない、だから結局抒情的作品に近いものになつてゐる。所謂技巧とは、作者が言はんとするところを最も有效に最も有力に又最も便利に現はせる戲劇の方法である。技巧に通じない作者では、往々觀客をしてその主題の所在を解するに苦しませる。これは劇作家にとつて重大な損失である。たとへば田漢の「火之跳舞」のやうな題材は最も力強く書かるべきものである、だが我々は脚本を讀んでも演出しても毫も感動が得られない、これは明らかに技巧において失敗してゐるからである。それが抒情的な作品になるとさうでない。技巧の助けを借る要はあるが、たとへば人を動かす台詞、適宜なシチュエイションがあれば相當に効果が得られるのである。

バクダン書
調査研究する事の必要 ―在滿作家への一注文―

在滿作家たち、物を書く場合、もつと調査研究することが肝要ではあるまいか。むろん調査研究をやれば直ちに良い作品が出來るわけではないが、良い作品の基礎に調査研究の成果があるといふことは確かなのだ。思ふに、見渡したところ、餘りに上つ面ばかりを撫でたやうた作品が多いのだ。從つてたゞ技巧とか體裁とかばかりに力が注がれて、一般讀者を惹き付ける魅力が不足するといふ事になるのだ。パール・バックの「大地」に驚嘆してゐるひまに、滿洲農村の實態を研究するがいゝのだ。諸君の街の馬車夫の生活を調べるがいゝのだ。日本人を描く場合だつて同樣である。

右注文を發して置く。（御垣衛士）

赤ペン放送室
磯部と考へ物

磯部秀見、某氏から考へ物を敎はつて喜んでゐる▼「天井にいろは四十八文字を書いたんだが一字見えぬ何の字か」「あをのいて見るんだからあの字だ」といつた類ひである▼何れは喫茶店の女の子などを手なづける方便に使ふのであらう彼氏得意の理論鬪爭もこの方面には向かんと見えるて！

書架に

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△萬博（三月號）準備進むこの博覽會についての諸報道を盛る（東京市麴町區有樂町一ノ二、日本萬國博覽會事務局、十錢）

△大連商工會議所々報（三月十五日號）（大連市數島町八二、大連商工會議所・十錢）

新京市の有名樂器店紹介

うらゝかな陽春のリズムにつれて愈々樂器のシーズンが訪れました

平素御愛顧を賜つて居ります弊店では今般樂器賣場を二階に移轉大擴張を敢行…愈々皆様の御期待に副ふべく邁進して居ります

ヴアイオリン・マンドリン・ギター・ウクレレ・ハーモニカ・尺八・大正琴・樂譜・附屬品等一切取揃へて!!

三十日まで　ホープ印　オンパレード印　ハーモニカ特價提供

ピアノ・オルガン・管樂器の御註文御見積の御用命承ります

新京　**宝山**　二階樂器部　電代表②五〇一一

新京で最も信用ある樂器店

手風琴ヴアイオリンの最高級品

が入荷致しました賣り切れぬ内お越し下さい

ギター各種
ヴアイオリン
マンドリン
樂隊用品
管樂器
ハーモニカ
樂譜
和樂器
附屬品一切
都山流・琴古流尺八

御電話次第速刻店員を伺はせます

㊅大丸樂器店

本店　新京曙町二丁目　電話③二一〇四番
第一支店　佳木斯通江路　電話八三一番
第二支店　天津日本租界壽街　電話一四八番

最新流線型

ローズ　ハーモニカ

20穴	定價	¥200
23穴	〃	¥250
24穴	〃	¥300

一度御覽下さい。從來にないスマートな流線ハーモニカです全市有名樂器店で販賣して居ります

とても評判の吹いてよく鳴る　**ホープハーモニカ**

二十穴複音	定價 貳圓
二十一穴複音	定價 貳圓貳拾錢
二十穴重音	定價 貳圓貳拾錢
二十三穴複音	定價 貳圓八拾錢
二十四穴複音	定價 參圓

新京市内の百貨店樂器店で販賣して居ります、賣切れぬ内にお早くお買ひ下さい

滿洲にて唯一の

樂器卸商

カタログ營業者に限り進呈

合資會社 谷口昇商店新京支店

新京特別市室町二丁目廿一　電話③三五六七番
本店　大阪心齋橋筋北久寶四ノ三八
支店　大阪海老江中一丁目
工場　名古屋市杉村町・名古屋市西二番町

ヴアイオリン

ギター

マンドリン

樂譜類は取揃へて
あります若し品
切の節は十日以
内に取揃へ申上ます

新京唯一の洋樂器店
是非御來店御批評を願ます

ピアノ・オルガン
ヴアイオリン
マンドリン
ギター
アコーデオン
ハーモニカ
都山流尺八
其他附屬品

新京興安大路四〇八

山葉商會

山葉龜五郎
電話②一五七三番

軍國の春は先づ樂器から！樂器の御用命は是非當店へ！

滿洲での草分けの樂器店信用の店和洋諸樂器譜

音樂は人生に欠くべからざるものであります音樂を愛する御家庭は常に幸福です

吉野屋樂器店

新京キネマ隣　電話③三〇六八番

唯今流行の愛國行進曲多數入荷致しました
皆さん元氣で歌ひましやう!

「滿伊」久遠の友誼固し

新任コルテーゼ伊公使 張總理を正式訪問

廿三日午前十一時信任狀捧呈の重任を果した駐滿初代公使コルテーゼ氏は午後二時十分一等秘書官マグダーニ二、一等漢文秘書官マレリ、主席書記生ゼッカの三氏を帯同丁外務局交際科長の案內で國務院に張總理を正式に訪問し總理室に於て同席の星野總務長官神吉外務局長官に館員を紹介の後公使は丁科長の通譯で左の如く挨拶を述べた

本日は斯くの如く盛んな御歡迎を受けまして誠に感謝に堪へません、今後直接間接皆様のお力によらなければなりませんがよろしくお願ひします、從來に於ける兩國間の通商貿易の促進についても御配慮を願ひます

と述べ之に對し張總理より答辭を述べシャンパンの杯を擧げ同十分辭去した、尚張總理は午後四時之が答禮の爲ヤマトホテルに同公使を訪問した

續いて同三時に植田全權大使を正式に訪問新任挨拶を述ぶるところがあつた

【寫眞上は張總理訪問、下は植田全權大使訪問】

張總理語る

張總理はコルテーゼ伊國公使との正式會見後次の如くよろこびを語つた

歐洲の大國イタリーと滿洲國の國交が開始される初代イタリー公使の國書捧呈は滿洲國にとつて最初と言つていゝ程國際上の歴史的記錄を殘す出來事で誠に同慶に堪へない次第である、この事實は滿洲國が國際關係よりみて十分な資格を具備してゐることが認められた査證である、しかし乍ら滿洲國がこれまで成長した裏には日本の全面的な援助が預つて力あつたためで、この點政府および全國民は衷心日本に對し感謝の意を表するものである、今回の滿伊關係の正式國交開始は東洋は勿論世界の平和增進に貢獻することは言を俟たないものと確信する、現在既にドイツ、スペインも承認しこれ等の國も近い將來において何れ外交使臣を派遣することにならうが、その他の諸國もわが國の實體を認識するに從ひ伊國のわが國に對する態度に追隨して來るであらう、翻つて滿洲國としては政府は素より國民は今後一層の努力をもつて國力の增進に意を拂ひ國際的地位の向上を圖らねばならぬと考へてゐる

信任狀捧呈式を 滿映映畫に收む

伊國初代公使コルテーゼ氏の國書捧呈式は滿洲國が世界の大國と最初の國交を開始した歴史的な出來事であるので弘報處では滿映に委囑してこれを永久に記念するためコルテーゼ公使の宮內府參內から信任狀捧呈、張國務總理大臣訪問、張總理のコルテーゼ公使訪問、張總理の招待晩餐會に至るまでの狀況を映畫に記錄した

全新京武道大會 あす申込締切り

戰時下、目指す武神の恩寵 昨年以上の盛況豫想

本社主催

武道精神の昂揚を目的とする本社主催、愛國運動首都聯盟滿洲帝國武道會後援の全新京武道大會は廿五日の締切を前にして各方面よりの熱誠なる支援に依り申込團體また昨年以上の多數に上り當日の白熱的接戰が豫想されてゐる、即ち昨年第一回の出場團體は柔劍道併せて六十六組古豪新鋭各々制覇を競つて火華を散らす壯觀を呈したが本年も時局を反映在京各機關の武道部よりの申込み相踵ぎ各團體主將は選手を督勵して晴れの大會に秘術を練つてゐる殊に滿系の武道熱は滿洲國の發展とともに著く擴がり本年の試合にどこまで漕ぎつけるか特に注目を惹いてゐる、參加希望團體は明日中に本社武道大會係り宛申込まれたい

本社扱ひの獻金も 二萬圓突破

戰地には立てねど せめて身代りの 敵兵斬れ親子刀

業もの二振り、佐藤氏から獻納

長期戰の勝ち抜く固い國民協同一致各種の獻金獻納美談花と咲く中にこれはまた古刀新刀合はせて二本を見事な軍裝に整へさせ老年の自分と若年の息子の身代りに戰地に贈つて皇軍將兵の腕の冴えに依り敵兵の二人でも三人でも斬つて斬りまくつて頂き度いと申し出た奇特な市民がある、市內豐樂路七一六建築請負業の佐藤宇三郎氏がその人である、氏は滿洲事變直後來京惡戰苦鬪の結果遂に今日の地盤を築き上げた

成功者の一人であるが、顧みれば我々市民が斯くの如く現在安居樂業篤し得られるのも一重に我が忠勇なる皇軍將兵の御蔭に外ならずと常に感謝の念が絶えなかつたところ、偶々今次支那事變勃發するに及び出來得るなら自ら戰地に出征して御國のために盡し度いと思つたが如何せん五十を越える齢ではあり、また我が子が現在幼くて直ちにお役に立つことが出來ないとあつて思ひ出したのが祖先傳來の關物の銘刀と無銘ながら長船刀劍店にて折紙附の新刀、二本とも切れることは受け合ひ物である、早速これを皇軍將兵が握れば直ちに役立つ樣に軍刀仕立に仕上げ、二十三日午後二時獻納者佐藤宇三郎氏、長船刀劍店主井上正光氏は同道にて本社來訪以上の趣旨を述べなほ

慰問品の一部にと金百圓也を添へ斡旋方申出であつた、本社では同氏の眞意に感激して直ちに獻納の手續を執ることゝなつた、なほ今次事變以來本社で全滿各紙に魁けて實行した獻金扱高は遂に金二萬圓を突破することとなほ十六圓四十四錢五厘の巨額に達し、市民の赤誠振りを遺憾なく反映せるものとして當局をも感激せしめてゐる、佐藤宇三郎氏は語る

私自身直接お役に立てないことは如何にも殘念であるのでせめて身代りとなつて傳家の刀を獻納した次第ですこの刀を使つて頂いた將兵のお名前がわかり、そのお方から直接よく切れたとのお便りがあるのを唯一の希望としてゐる次第です

養子不人情

養家から訴へ

廿三日大經路署に人情を無視した行爲は許されぬと變つた說諭願の屆出があつた、佐賀縣佐賀郡北川副村木原六八六小柳林夫妻は嗣子がなかつたので適當な養子を求めてゐたところ縣立佐賀工學校生徒同郡金立村圓城寺矢州晴が家計困難の中を苦學力行模範生として修養されてゐた人物を見込んで一昨年二月養子縁組、矢州晴は昨年三月卒業後佐世保海軍工廠に奉職した、それまでは何の波亂もなかつたが、その後養子矢州晴は養家には出入せざるのみか養家から小遣ひを迫り裏面では實父母に俸給を仕送りして養家に拵ぐる誠意がなくあまつさへ本年二月は佐世保遊廓で服毒自殺未遂事件まで惹起したが、調査の結果離縁を目的とした狂言自殺で養子縁組も所詮學校を卒業する目的に他ならなかつたことが判明離縁となつた、その以前本年一月中旬矢州晴の實兄新京特別市濟和胡同一二一〇佐賀縣生れ石田政記(二八)は嫁を娶るべく歸鄕實弟の養家を訪れその斡旋方を依頼小柳林氏の勞で候補者迄決定したが圓城寺の身元調査で破談となつた、石田は空しく歸京したが以來禮狀の一本も出さぬ不誠意、さらに當時養子を離縁せんとする奸手段を弄したと見られるものでかゝる人情を無視した不德義漢は寸毫も許せぬとあつて小柳林氏より石田に對し石田が歸鄕の際立替つた金五十圓を直ちに支拂ふやう說諭してくれとの願出であつた

全滿名勝史蹟を 官民一致で保存

民生部で保存會新設

民生部主催第一回全滿社會科長會議は二十一日より國務院で開催せられ各地方の希望意見聽取、中央からの指示事項等あつて二十三日終了したが社會科禮敎股では同會議の席上史蹟名勝保存會準則制定に關する件を指示するところあつた、これは滿洲國における古蹟古物名勝天然記念物及戰蹟等は到るところに散在してゐるが從來多く荒廢のまゝに放任せられてゐる狀態に鑑み民生部では極力これが顯彰保存の方法を講じ世界の文化に貢獻し併せて滿洲國民の强力なる愛鄕愛國心の涵養に資せしめるべく此度既に設置されてゐた奉天市、吉林、永吉及び文廟喇嘛廟離宮を一緒にした承德の各保存會に加へ全滿各地の縣旗市史蹟名勝保存會を新設し準則を制定し、官廳のみをもつてしては良くその實效を收め難きをもつて普く民間の力を加へ官民一致協力しこれが事業の達成を期せんとする趣旨に依るもので、特に現在はともかく時代の變遷と共に次第に人々から忘れ去られんとする日淸、日露、滿洲事變等の輝かしき聖戰の跡を今の內に關係者をもつて保存會を設け永久的に保存せしむ樣といふところに特色があり、新京特別市にもこれに從つて保存會が關係者間に於て設立されることとなるが、同會は右趣旨の目的を達成する爲特に左の事業を行ふこととなつてゐる

一、古蹟古物名勝天然記念物又は戰蹟として保存すべきものの調査研究並に之が管理保存

二、古蹟古物名勝天然記念物又は戰蹟等に關する講演會展覽會及研究會等の開催並に印刷物の刊行

三、その他本會の趣旨を徹底するに必要なる事業

滿鐵給與改善案

在勤手當引上げと 現物給與を考慮中

滿鐵では最近物價騰貴に對應しすでに目下これが打擊を蒙むる下級社員を中心として給與改善の研究を進めてゐるが現在のところ考慮されてゐる中心點は在勤手當の引上げ及び現物給與の二點と見られる在勤手當については大體一割見當の引上げが考慮されてゐるが本問題については滿鐵の待遇改善は直ちに幾多統制會社ならびに全滿各關係方面にも重大影響をもたらすのでこの點が難點とされ、一方現物給與については今日の物價高に對しては融通性を持つもので生活必需品たる石炭なども考慮されてをり各方面への影響を考慮する場合、この現物給與の實現は相當有望と見られるが、何れにしても現在の物價騰貴に對しては右の何れかゞ實現するものと見られる而して生活必需品に對する現物給與は現在軍隊を除いて殆ど他に見ざる新制度で時節柄注目をひいてゐる

〝武器なき挺身隊〟 故西鶴氏局葬

きのふ嚴肅盛大に執行さる

北支同蒲線の花と散つた武器なき挺身隊滿鐵新京電氣區故西鶴歲夫氏の鐵道局葬は二十三日午後四時から新京記念公會堂で執行された、齋場は暗雲低く垂れこめ松岡總裁、大村鐵道總局長、古川奉天鐵道局長其他日滿各機關から贈られた花輪に飾られた在りし日の故人の寫眞淋しく垂れた弔旗に一しほ哀愁の情をそゝる定刻古川鐵道局長、大村鐵道總局長(代理濱田鐵道課長)古山社員會幹事長、村田新京聯合會長、新京電氣區長稻川婦長らを始め在京滿鐵社員、關東軍司令官代理小林大佐、五十嵐鄕軍聯合分會長、國婦、日滿各機關代表等一千餘名參列、故人の功績をたゝへる松岡總裁の表彰狀朗讀、鬼神も哭かしむ壯烈なる最期の狀況報告があつて導師の引導があり古川鐵道局長、大村鐵道總局長(代理濱田鐵道課長)關東軍司令官(代理小林大佐)駐滿海軍部司令官代理、關東軍鐵道監督官金子勇氏小松原部隊長代理、伊集院部隊長(代理田中少佐)關東局總長(代理長田氏)新京憲兵隊長(代理清瀨准尉)野戰鐵道司令部吉林支部長代理、五十嵐鄕軍聯合分會長、國防婦人會新京支部長、新京特別市長代理、協和會代表、古山滿鐵社員會幹事長、村田新京聯合會長其他各機關代表等の切々胸をうつ弔詞あり弔電披露について僧侶の讀經裡に遺族、參列者順次燒香をなし閉式したが靈前に額づき祈る遺族の姿に涙をしぼらせた【寫眞は鐵道局葬】

開花の姐さん達が うどん慰問

肅風國都に入りて春漸く訪れんとする頃、病牀にあつて呻吟する戰傷病兵を心から慰めませうと三絃持つ手に慰問品をしこたま抱へた國都の料亭開花の姐さん達は、二十三日午後一時陸軍病院を慰問、俄か作りの屋台で溫いうどんをつくつて、手足の不自由な兵隊さんにサービス、曇り日の病室にも和やかな笑があちらこちらで起り時ならぬ賑ひを呈した【寫眞は戰傷兵にうどん慰問の開花の姐さん達】

奉天で若妻 虐殺事件

犯人目星つかず

頻々たる殺人事件發生に奉天市民を恐怖せしめてゐる折柄又復若妻虐殺事件が發生して若妻恐怖時代を現出してゐる廿二日午後七時頃市內橋立町一五佐々木仁太郎氏が懇意の宮島町一〇滿鐵京圖工務區庶務係渡邊忠夫氏方を訪れたところ應答がないので怪しく思ひ警官の立會を求め開扉すると渡邊氏妻女ひで子さん(二二)が四疊の間に虐殺死體となつてゐるのを發見大騷ぎとなり、所轄大和署では直ちに全市に搜查陣を張り犯人搜査中である、尙主人渡邊氏は去る二月十一日より滿鐵派遣員として山西省太原に出張中で檢死の結果死體は虐殺後約四十時間を經過してをり犯人の目星ならびに殺人動機など未だ明確でないが强盜殺人說が有力である

敷島高女生徒 皇軍獻金

敷島女學校四年生々徒全員及び同敎自治會員は皇軍將士の活動に感謝して國防獻金をなすべく毎日のお辨當のお菜を梅干にしそれと馬車賃を節約して醵金し自治會十一圓五十錢四年生十一圓六十錢を原田美穗子、早川誠子さんが廿三日軍司令部を訪れ獻納手續をとつた

ビューロー新舊 主任挨拶に來社

ジャパン・ツーリスト・ビューロー新京案內所主任田口氏は奉天の滿洲支部照査係主任として榮轉、廿四日午後二時十分發あじあで赴任することゝなり後任石畑一登氏と同道挨拶のため來社した

古山次長來社

滿鐵新京支社次長參事古山勝夫氏は廿三日着任挨拶に來社

古海主計處長官吏生活も相當長いが始めて任官した時或る先輩に言はれた言葉が今も忘れられんといふ▼それは「君、官吏になつてもみな丁寧に君にお辭儀するのは決して君自身にしてゐるんぢやない、君の掛けてゐる椅子に對してしてゐるんだよ、この事を忘れるな」といふのださうだ▼ところでその他の滿洲國官吏諸君乃至特殊會社々員諸君などこれは大いに味はつてよろしい言葉であらう、こゝに紹介する次第である

天氣と氣溫

けふの天氣　北南の風　小雨後曇
日の出　前六時三九分
日の入　後六時五三分
月の出　後一時五九分
月の入　前十一時二三分
きのふの氣溫　最高　一六度六　最低　一度六

義人長七郎（じんちやうしちらう）

（二百）

（舞臺上演 映畫化） 中川雨之助 竹松二郎畫

凶變の夜（二）

そして、第一に眼に入つたのは、壁に映つて居る大きな影法師です。英之助が歸つて來たものとばかり思ひ詰めて、少しも疑はない彼女でした。

「兄さん、お歸り」

嬉しさうに云つてから、いつもの優しさで、なにか言つて呉れるであらう兄の言葉を待ち設けてゐたのです。

「靜かにしろ女！ 騒ぐと爲にならぬぞ」

意外にも兄の聲とは似ても似つかぬ、低い含み聲が、頭の上でしたのです。

黑布で、すつぽり顔を包んだ怪漢が、枕元に衝立つてゐました。

振り仰いだ香鳥は、どんなにか、驚いたことでせう。

黑布の間から、兩眼が、魔物のやうにギロ〳〵と光つてゐます。

でも、さすがは武士の家に生れた彼女です。悲鳴を上げたりして無暗に狼狽へ騒ぐやうなことはいたしません。

我破と刎ね起ると、片手は素敏く枕の下へ行つて、嗜みの懐劔を掴むと、ズル〳〵、蒲團の裾の方へ身を退りました。

何しろ永い間、病氣で、すつかり衰へ切つて居る彼女です、血の氣を失つた顔、落凹んで大きな眼、蓬亂れ髮。そして短刀を逆手に恐怖に蒼ざめた必死の身構へ。さながら現世の人とは思はれません。

賊がヂリ〳〵と進めば、彼女はヂリ〳〵と後退りして、しまひには到頭壁際まで壓しつけられてしまひました。

香鳥は、聲を出して、救ひを求めやうとしても、息も絶えるかと思ふほどの激しい動悸に妨げられ、咽喉が塞がつてどんなに焦つても口が利けないのです。

おまけに、激しい眩暈が來て、意識が、だん〳〵茫となつて行くのです。心はどんなに逸り焦いても病軀の身の情けなさ、どうすることもできません。

彼女は到頭、賊の屈竟な膝の下に、否もなく、壓伏せられてしまひました。叩き落された短刀は、手の屆かぬ處で光つてゐます。

その時です。

コト〳〵と足音がして、襖の間からいま一人、のつそりと這入つて來た者があります。

香鳥は組み敷かれながらも、それが女であることを知りました。

女は、頭巾でスッポリ顔を包んでゐましたが、もがいてゐる香鳥を見て、肩を揺つて小氣味宜ささうに笑つて、

「あたいだよ。まあ可哀さうに、さぞびつくりしたゞらうね」

といひながら、左の手で頭巾を脱ぎました。

「あツ」

香鳥の驚いたのも道理です。それは、銀糸のお銀であつたからです。

いつか、深川の怪しい家に誘拐された時の、怖ろしい彼女の姿が、いままた眼の前に現れたのです。

「早く〳〵、兄が歸ると面倒だよ」

お銀に急き立てられ、賊は強い力で、香鳥に猿轡をはめ、うしろ手に縛り上げてしまひました。

その賊の誰であるかは、言ふまでもありますまい。それは切支丹浪人の軍平であつたのです。

軍平、お銀のふたりが、香鳥をいづくともなく攫つて行つた跡を、長屋の者は、誰も知らなかつた。

そのあとへ、一ト足違ひに飛込んで來た長七郎、隣の内儀のはなしといひ、取り亂した座敷の樣子「これは、只事で無い」と思ひました。が、軍平、お銀の仕業とは、まさか想像がつきません。